No. 174	事	務事	業
評価種別	<b> </b>	勿 于	木
通常			
事業名			ホ-
所管課	企画	課	課(室
担当	広報広聴	担当	作成
根拠法令			
/			

# 業評価シート



90.0

(R7)

84.8

(H31)

通常													ABU	(令和	16年度実施分)
事業名			±_/.	ページ運営		事 業		開如	台年度			第5次苅田町総合計画前期基本計	ī期基本計画体系		
<b>学</b> 未石			<b>小</b> ─∆	ハーク連呂	_	<b>尹 未</b>	H	+	14 年度	政策	6. 持続	も可能なまちづくり			
所管課	企画	課	課(室)長	宮本 敦夫		事業を始めた理由(きっか	け)に	は何か		施策	1. 持続	<b>売可能な行政運営の推進</b>			
担当	広報広聴	担当	作成者	白川 誠視	١.	住民等への情報発信を効率化することを目的とし む ムページを開設した。	、平成	は14年度1	こ苅田町のホー	基本事業	2. 広報	吸・広聴の推進			
根拠法令						目   エペーンを開設した。 	イトの	専門知識	戦を必要としな	基本事業の	町足へ	適切でわかりやすい情報提供が行われるとともに、町への	の音目担出の機会	△が確促されて	\±*
行政計画					TI.	いCMS形式にリニューアルした。				めざす姿	m) LC. v	・ 歴 多」 こうフル・ク ド・ラ じ・ 旧中収1を 一次 か・1 1 インイン むここ ひにこ、 面」・ へ	// 感光i定田♥/i展:	KN-III INCAL CO	. 4 9 0
事務事業の性	生格 経常事業	(	(町費の上乗	(せ)								指標名	単位	基準値	目標値
										町からの広報。	情報坦伯	出に不満がない町民の割会	%	88.2	90.0
【活動・資源(イン	動・資源 (インプット)】									町からの広報・情報提供に不満がない町民の割合 % (H31)				(R7)	

### 【活動・資源(インプット)】

	誰(何)を対象として	715	所管課、他課、県、関係区	団体等に。	よる類似	事業	
匆	町民及び町外の方(事業者含む)	替	広報かんだ				
3	氏及び町外の刀(事業有古名)	性	SNS(公式LINEなど)				
活	目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか		民間実施の期待可能性		0	無	有
動内容(	平成23年度にCMSを導入することで、各課等で適時的確な情報の対の持てるコーナーも開設している。 平成28年9月に保守を担当する事業者を変更。一時的な経費が発生				用者参加	型のコ	ーナーや親しみ
	十成26年9月に休守を担当する事業有を変更。一時的な経覚が光    令和2年4日からINFと連携させることにより より効果的に情報発信			C=15.			

手 令和2年4月からLINEと連携させることにより、より効果的に情報発信ができるようになった。 日本 令和5年度には、ホームページのリニューアルを行った。

			財務科目	_	般	会計	2	款	1 3	項	2	目
		î	節番号·名称(内容)	R3年度決算	R4年度決算	R5年度	決算	R6年	F度決算		₹7年度	予算
		12	保守委託料	1,000	1,000		1,000		1,689			1,689
	事業	12	ホームページリニューアル委託料				13,939					
経	業費											
費												
~												
単位			計【A】	1,000	1,000		14,939		1,689			1,689
137	1		一般財源	1,000	1,000		14,939		1,689			1,689
<b></b>	-		地方債									
円			県支出金									
$\smile$	源	i	国庫支出金									
			その他									
			計 (=A)	1,000	1,000		14,939		1,689			1,689
			人件費【B】	1,750	1,750		1,750		1,750			1,750
		計 (A+B)		2,750	2,750		16,689		3,439			3,439

### 【活動の結果(アウトプット)】

	ホームページ公開件 令和5年度に、HPの 基準値:1,550件(R2				f標をHP公開件数とす	్ శిం					
	単位	単位         R3年度         R4年度         R5年度         R6年度         R7年度									
目標	件	1,700	1,800	-	1,400	1,800					
実績	件	1,765	1,643	985	1,380						
達成率	%	% 103.8 91.3 98.6									

		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		
**	経費(再掲)	千円	2,750	2,750	16,689	3,439	3,439		
効率	単位当たり経費	円/ 件	1,558	1,674	16,943	2,492			
性	改善策		(経費を下げる方法)		(実績を上げる方法)				
		情報発信をこまめに 増やす	することによってホー」	ムページ掲載件数を	職員にきめ細やかな	情報発信の必要性等	を周知する		

事業目的

町ホームページの運営を行うことで、町民等に対し 行政情報を提供することを目的とする。

意見を行政に伝える機会に不満がない町民の割合

貢献度	(施策の成界	見指標達成へ	の影響)			0
公益性	(特定または	少数の人に	受益がある事	業ではな	はい)	0
公無比	受益者	負担率		%		
必需性	(日常生活に	必要不可欠	なサービス)			0
20 m 圧	住	民や社会	のニーズ			
	行橋市			あり		
近隣市町	みやこ町			あり		
の状況	北九州市			あり		
	その他					

## 【成果(アウトカム)】

活動の結果、対象はどうなるのか

町ホームページの運営を行うことで、町民等に対し行政情報を提供することができる。

成果指標 (基準値・R2実績等)

(至一位:)(之人)及(4)	基準値:400,000件(F	(2年度)を基準値:88	% (H31年度)へ変更	(H31年度)へ変更						
	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度				
目標	%	88.0	88.5	89.0	89.5	90.0				
実績	%	88.1	88.5	90.0	91.7					
達成率	%	100.1	100.0	101.1	102.5					

今《	拡大·重点化	0	現状のまま継続	見直しのうえ継続	縮小	休止	で廃止・完了
俊の			理由			その場合に課	題になること
方針	町はリアルタイムで <sup>†</sup> きるホームページは	青報発 、重要	を信ができ、利用者は な情報伝達手段なか	tいつでもその情報を取得 こめ。	₹		

### No. 175 事務事業評価シート 評価種別 通常 第5次苅田町総合計画前期基本計画体系 開始年度 事業名 広報紙作成 事業 24 年度 政策 6. 持続可能なまちづくり 所管課 企画 課長 宮本 敦夫 事業を始めた理由(きっかけ)は何か 施策 |. 持続可能な行政運営の推進 昭和24年に第1号を発行。 担当 広報広聴 担当 作成者 白川 誠視 基本事業 2. 広報・広聴の推進 根拠法令 基本事業の 町民へ適切でわかりやすい情報提供が行われるとともに、町への意見提出の機会が確保されています。 行政計画 めざす姿 事務事業の性格 経常事業 (町費の上乗せ) 指標名 単位 町からの広報・情報提供に不満がない町民の割合 % 【活動・資源(インプット)】 誰(何)を対象として 所管課、他課、県、関係団体等による類似事業 ホームページ 企画課 町民 dボタン広報誌 企画課 目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか 民間実施の期待可能性 O 無 有 広報は令和4年10月より月1回となった。 取材、情報収集、編集、レイアウト、校正を行い広報かんだを作成、印刷、発行をしている。 作成は職員と委託業者で行っている。印刷と運搬は委託している。 事業目的 町政に関する事項を町民に周知し、町政の円滑な 運営に資するため、「広報かんだ」を発行する。 財務科目 会計 款 1 項 2 目 R5年度決算 R6年度決算 R7年度予算 節番号・名称(内容) R3年度決算 R4年度決算 13 広報かんだ作成業務委託料 2,398 2,100 2,100 5,549 広報かんだ印刷費 5,600 6,523 5,918 8,012 12 広報紙運搬手数料 456 357 291 330 370 計【A】 8,454 9,187 8.309 7,979 10.482 一般財源 8,454 9,187 8,309 7,979 10,482 地方債 県支出金 【成果(アウトカム)】 国庫支出金 活動の結果、対象はどうなるのか その他 必要な行政情報を、町民等に的確に発信するこ とができる。 計 (=A) 8,454 9.187 8.309 7.979 10,482

### 【活動の結果(アウトプット)】

人件費【B】

計 (A+B)

活動指標 (基準値:R2実績等)	発行回数 基準値:23回 (R	2年度)				
	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
目標	0	23	23	12	12	12
実績	0	23	18	12	12	
達成率	%	100.0	78.3	100.0	100.0	

10,500

19,687

10,500

18,809

10,500

18,479

10,500

20,982

10,500

18,954

		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
4	経費(再掲)	千円	18,954	19,687	18,809	18,479	20,982	
效		円/回	824,087	1,093,722	1,567,417	1,539,917		
率 性			(経費を下げる方法)		(実績を上げる方法)			
	改善等	掲載すべき情報を整	理し、ページ数の削減	<b>【等を図る</b>				

貝献度		(施策の成別	と 指標達成へ	の影響)		O		
公益性	(特定ま	(特定または少数の人に受益がある事業ではない)						
五亜圧	受益者							
必需性	(日常生活に必要不可欠なサービス)							
必·m 庄	住民や社会のニーズ							
	行橋市		J	月1回				
近隣市町	みやこ町		J	月1回				
の状況	北九州市		,	月1回				
	その他							

令和7年度 (令和6年度実施分)

目標値

90.0

(R7)

88.2

成		町からの広報・情報 基準値:88% (H	是供に不満がない町E 31年度)	民の割合(町民アンケー	ト結果)											
		単位	単位 R3年度 R4年度 R5年度 R6年度 R7年度													
	目標	%	88.0	88.5	89.0	89.5	90.0									
	実績	%	88.1	88.5	90.0	91.7										
	達成率	%	% 100.1 100.0 101.1 102.5													

4	/	拡大・重点化	0	現状のまま継続	見直しのうえ継続	縮小	休止	で廃止・完了
1	友の			理由			その場合に課題	頃になること
フ 金	方針	町民の情報として重	要でも	ある為。		ホームページやの	ボタンなどの活用	

No. 176 評価種別 <sup>通常</sup>	_ = .	務事業	評価	シート							11 :		17	ð	3和7年度 <sup>106年度実施分)</sup>
事業名			併70周年PR			事 業		開始年度			5次苅田町総合	計画前期基本	計画体系		
•						3. 014	R	6 年度	政策	6. 持続可能なまちづく					
所管課(局)		課 課(局)				理由(きっか)			施策	1. 持続可能な行政運営	営の推進				
担当	広報·広聴	担当作成	者 白川 誠視		955年(昭和30年)1月1日 日で70周年の節目を迎え				基本事業	2. 広報・広聴の推進					
根拠法令	なしなし			■ に、町が実施	する式典やイベント(マラ)なく町民や近隣市町など(	ノン大会・かんだ港	まつり等)を	を通じて、合併70周年	基本事業の めざす姿	町民へ適切でわかりや	すい情報提供が行	われるとともに、ほ	町への意見提出の棚	<b>養会が確保されて</b> し	います。
事務事業の	の性格 政策的事	業(町費の	上乗せ)							指標:	名		単位	基準値	目標値
【活動・資源(	インプット) ]								町からの広報・	情報提供に不満がな	い町民の割合		%	88.2 (H31)	90.0 (R7)
誰(何)を対			所管課、任	也課、県、関係団	体等による類似事	業			÷ = + /= = 1	100 A 100				84.8	90.0
対			代						恵見を行政に位	える機会に不満がな	い町氏の割合		%	(H31)	(R7)
象町民			替———												
活 目的達成(	に向けてどのような方法	よで何を行ったのか	民間実施	の期待可能性	O #	ŧ #	Ī								_
動															
容 70周年記令															
	ロゴマークの作成。 カのパンフレットや展示用パキ	<b>ネルの作成</b> 。													
	たエコバックを作成。	1 72 07 11 750						4	事業目的	<b>5</b>					
段								苅田町合併7		することで、町の歴	貢献度	(施策の成界	2.指標達成への影響	<sup>(1)</sup>	
	財務科目	_	- 舟殳	会計 2	款 1 項	į 2 E	-			醸成し、苅田町のブ		(特定またけ	少数の人に受益が	ある事業でけない	)
留		R3年度決算	R4年度決算	R5年度決算	R6年度決算	R7年度予算		ランドカ向上	を図る。		公益性	受益者		%	,
8	報償費	N3千及次异	14千及次昇	NJ牛皮次昇	66	四十段 7月	*						・		
事 12	委託料				1,429		- \				必需性		-必要不可欠なりー - 民や社会のニー		
業	安託科				1,429		- 1					13	大で社会の――	-^	
経費												行橋市			
貝															
単	=1 [ ]							N. C.				みやこ町			
位	計【A】				1,495						近隣市町 の状況				
-	一般財源				1,495						の私流	北九州市			
千	地方債														
円財	県支出金							【成果(アウト				その他			
▽   源	国庫支出金								対象はどうなる						
	その他									てもらい、苅田町 い、町民のシビッ					
	計 (=A)				1,495			クプライドを高		い、両人のフレフ					
	人件費【B】				223			•							
	計 (A+B)				1,718										
【活動の結果	(アウトプット)】	- 1 - 11 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1													
活動指標	土淮庙· (D	のさまざまなイベントで 年度)ファンターネ・合作	の設直回数 #記念式典・公民館ま	こつり・空港・成人式・	人権護演会・地産地消	フェア・役場展示	z	成果指		念イベントに参加した参加					
(基準値:R2実	<sup>(複号)</sup> ペース・日産新浜祭	・・西工大など						(基準値:R2実	基準値:	(R 年度)R6式典400					
	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			単	位 R3年度	R4年	度 R	5年度 1	R6年度	R7年度
目標					10		5	目標						2,200	10,000
実績					10			実績						1,953	11,500
達成率	%				100.0			達成率	<u> </u>	6				88.8	115.0
							_ [								
	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			重点化 現物	このまま継続 見直	しのうえ継続	縮小	休止	○ R7年度 75	·完了 予定
経費(再	[掲] 千円				1,718			今	<b>三</b> 灬10	九旦	ンマンプノに中に中ル	AID.1.	blear	J 117 12 C	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
郊 単位当たり	り経費 円/				171,800			仮の		理由			その場合に課	題になること	
性		(経費を下げる方法)			(実績を上げる方法)		H	方							
改善统	策							針 70周年事業	期間が、令和6年10	月1日から令和7年9月30	日までのため				

			<u> </u>															
H	No. 評値	177 西種別	事	务事 業	評価	シー	<b> </b>									11 #255.0		令和7年
	j	通常														Alle	(令	和6年度
	車	業名		テレビデー	タ放送による	传却处信			事業		開始年度			次苅田町総合計	画前期基本	x計画体系		
				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					•	F	- 12	政策	6. 持続可能なまちづくり					
		管課	企画	課課					と理由(きつか		- 1 - 1 - 1	施策	1. 持続可能な行政運営	の推進				
		旦当	広報広聴	担当 作成	者 白川 誠視	災害時間	こ防災無線	が聞こえにくい	、ホームページ ちに何らかのち	ジを見る	環境が無いなどの意見 Jからの情報を伝える手	基本事業	2. 広報・広聴の推進					
		処法令 改計画				景 段を必要	ィンターホ 更としてい <i>た</i>	さ。	71151115111071	] /Z (m)	1からの目載をはんる子	基本事業の めざす姿	町民へ適切でわかりやす	い情報提供が行われ	れるとともに、ほ	可への意見提出の機	会が確保されて	ています。
		多事業の	の性格 政策的事	業 (町費の	)上乗せ)											単位	基準値	目
	活動・	·資源(	インプット)】	,								町からの広報・ヤ	青報提供に不満がない	い町民の割合		%	88.2 (H31)	9 (
Ī.			対象として		所管課、	他課、県、関係	団体等に	こよる類似事	業									
<b>交</b>	町民				代													
3	則氏	•			台													
活	目白	内達成	こ向けてどのような方法	で何を行ったのか	、 民間実施	の期待可能性		#	<b>無</b> O	有								
<b>当</b> 内容(手			らが実施する有料のデータ放: -ジなどに掲載している情報を			アクセスして入力し	.、テレビ <i>の</i>	)データ放送とし	て発信する。			事業目的						
段	ž.											ト等で情報取得が	できない方などに対	貢献度		(施策の成果指標達	成への影響)	
			財務科目	-	一般	会計			頁 2	目	し、テレビの	ナータ放送を通じ (実時にネット環境	て町からの情報を伝 が無い方に対して、	公益性	(特定ま	たは少数の人に受益	がある事業でに	はない)
		筫	「番号・名称(内容)	R3年度決算	R4年度決算	R5年度決算	F R7	年度決算	R7年度予	5算		どを伝えることを目		A III 1	受益者	負担率	%	
	<b>+</b>	13	使用料	1,056	1,056	1,0	)56	1,056		1,056	ZZZIII II O			必需性	(	日常生活に必要不可	欠なサービス)	
	争													20 m 正	住	民や社会のニー	ズ	-
経費	者														行橋市		あり	
单	<u>i</u>		計【A】	1,056	1,056	1,1	056	1,056		1,056				近隣市町	みやこ町		あり	
位 -			一般財源 地方債	1,056	1,056	1,0	)56	1,056		1,056				の状況	北九州市		あり	
	- 引射 · 源		県支出金								【成果(アウ		5-t-7-0-t-		その他			
$\sim$	////		国庫支出金		1				1		<b>店</b> 期	の結果、対象はど	つなるのか					

1,056

1,290

# 【活動の結果(アウトプット)】

その他 計 (=A)

人件費【B】

計 (A+B)

活動指標 (基準値:R2実績等)	テレビデータ放送への 基準値:120件 (	D掲載件数 R2 年度)											
	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度							
目標	件	120	120	120	120	120							
実績	件	269	178	48	121								
達成率	%	% 224.2 148.3 40.0 100.8											

1,056

1,290

1,056

234

1,290

1,056

1,290

1,056

1,290

		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
4.	経費(再掲)	千円	1,290	1,290	1,290	1,290	1,290
効率	単位当たり経費	円/ 件	4,796	7,247	26,875	10,661	
性			(経費を下げる方法)			(実績を上げる方法)	
	改善等	情報発信をこまめに	することによってdボタ	ン掲載件数を増やす	職員にきめ細やかな	情報発信の必要性等	を周知する

活動の結果、対象はどうなるのか 町民が緊急時の情報等を取得することができる。

公益性	(特定ま	たは少数のん	しに受益があ	る事業で	はない)	0				
五亜圧	受益者	負担率		%						
必需性	(	日常生活に	必要不可欠な	サービス	)	0				
×2. m i ±	住	住民や社会のニーズ								
	行橋市			あり						
近隣市町	みやこ町			あり						
の状況	北九州市			あり						
	その他									

(令和6年度実施分)

90.0

(R7)

0

成果指標		っている人の割合 (町 年度)	「民アンケート結果)												
	単位	単位 R3年度 R4年度 R5年度 R6年度 R7年度													
目標	%	50	55	60	65	70									
実績	%	33.0	30.3	32.4	30.8										
達成率	%	96 66.0 55.1 54.0 47.4													

今	拡大·重点化	0	現状のまま継続	見直しのうえ継続	縮小	休止	で廃止・完了
後の			理由			その場合に課題	題になること
方針	広報紙より即時性の 続する。	ある。	ボタンでの発信は効	果的である。今後も事業を	SNSとの連携。		

١	lo. 1 評価種 <sup>通常</sup>	78 別	事系	务事業	評価	シート												令和7年度 和6年度実施分)
	事業名	2		インターネット	による議会	肿像配信		事 業		開始年度				以苅田町総合計	画前期基準	本計画体系		
	•					-><  S-10   []	<del></del>	J. 514	H	26 年度	政策		可能なまちづくり					
	所管調	₹	議会事務局	課課長	渡邉修	送会由继去	事業を始めた 町民へ広く配信するこ	理由(きっか)		טי.	施策		可能な行政運営の	推進				
	担当	^	庶務·議事	担当作成者	藤井 康博	一背	可氏へ広く配信するこ	こで、関心を向め	ැත ං		基本事業	2. /ム報・	広聴の推進					
	根拠法					景					基本事業の めざす姿	町民へ道	適切でわかりやすい	情報提供が行われ	1るとともに、	町への意見提出	出の機会が確保されて	<b>こいます</b> 。
	行政計 事務事:	画 □ ≖ 業の性格	経常事業	(町費の上	乗せ) 無						WC 9 <del>Q</del>		指標名			単位	基準値	目標値
	于1万于:	未り圧怕	作币学术	「関東の工	- 木 巳 / 一												88.2	90.0
[5	舌動·資源	原(インプ・	ット)】								町からの広報・	情報提供	に不満がない	<b>丁民の割合</b>		%	(H31)	(R7)
対	誰(何)	を対象とし	て		, 所管課、付	也課、県、関係団	体等による類似事	業										
	町民				大													
					性			1										
活動	目的達	成に向け	てどのような方法で	で何を行ったのか	民間実施	の期待可能性	O #	# 7	<b>j</b>									
内																		
容		- ·			I A 546 II													
手	本会議^	へのシステ	ムの導入。システム	(カメラ3台を含む)を	活用し、本会議場	易での映像をライフ	及ひ録画配信。			_	<b>市</b> # 口 4	_						
段										タ/の町足がタ	事業目的 予家庭で本会議の	-	スーレルートル	貢献度		(施策の成果技	旨標達成への影響)	0
$\overline{}$		B+:	務科目	— 40		会計 1	款 1 功	<b>1</b> 1			への関心が高まる				/柱中士	ナルかのし	こ受益がある事業では	はない) 〇
			名称(内容)	R3年度決算	R4年度決算	R5年度決算	R6年度決算	R7年度予算						公益性		1月1日本	で文価がある事業では	±/4U1)
	12		*カイド・1447 / イント議会映像配信委託料	2.020	2,020	2.295	2,218	2,3									要不可欠なサービス)	×
	事			2,020	2,020	2,200	2,210	2,-						必需性		主民や社会の		大きい
終	業																	7,50
経費	實														行橋市	実施済		
										\								
(単		計	- [A]	2,020	2,020	2,295	2,218	2,:	271					近隣市町	みやこ町	実施済		
位.		_	般財源	2,020	2,020	2,295	2,218	2,3	271					の状況	0. d. 101-de			
千		地	也方債												北九州市	美胞済		
円	財	県	支出金							【成果(アウト	カム)]				その他	実施済		
$\smile$	源	国庫	支出金								D結果、対象はと				COVIE	大肥州		
			一の他								がらパソコンやス?							
			(=A)	2,020	2,020	2,295	2,218	2,:		る。	氏の議会及び副	以,(0)医儿	いい。同か					
			t (B)	1,516	1,408	1,516	1,300		300	<b>&gt;</b>								
		計(A	A+B)	3,536	3,428	3,811	3,518	3,	571									
F >=		<b>四 /一</b> 上 :	<b></b> 0															
L	1期の病活動排	果(アウト		会(定例会・臨時会)の[	=1 *#r				<b>¬</b> I		7247 H	*** (ニノゴ ·	録画閲覧件数)					
(	基準値:R2		英準値:6回 (R2年)		<b>山奴</b>				- 11	成果指标		- 数(ライフ・ 053件 (R2						
			単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			———	位	R3年度	R4年度	F	85年度	R6年度	R7年度
	目相	票	0	4	4	4	4		4	目標	1	‡	3,70	3,	900	4,100	4,300	4,500
	実終	* *	0	8	6	8				実績		<b>+</b>	3,28	2 3,	114	5,196	4,228	
	達成	率	%	200.0	150.0	200.0	100.0		_	達成率	9	6	88.	7	79.8	126.7	98.3	
			出上	D2左左	D/左车	DE Æ Æ	De Æ Æ	D7左左	_		1			1				
		(再掲)	<b>単位</b> 千円	R3年度 3,536	R4年度 3,428	R5年度 3,811	R6年度 3,518	R7年度	571	今 拡大・	重点化 〇 現物	犬のまま継続	見直しσ	うえ継続	縮小	休业	: 7	で廃止・完了
効		たり経費	十円 円/回	442.000	571.333			3	571	後		理由				その担合	に課題になること	
率		たり性質		(経費を下げる方法)	071,333	470,375	(実績を上げる方法)			<b>の</b>			10-1	1 5 th A 1 4th		しの物口	「「早夜」「よる「C	
性	改	善策		(呼吸で ドリの万法)			(大根でエリの万法)				ットができる環境 <i>た</i> ・ステムは、身近で 。							

1		179 <u>事</u> 3	務事業	評価:	シート									17 000.00	) <del>^</del>	3和7年度 16年度実施分)
	<b>±</b>	** A	~ .e	* III & III	44 + 2 <b>4</b> 3		-		開始年度		第5	次苅田町総合言	計画前期基	本計画体系		
	争	業名	ペーパレス会議	農用ダノレツト	·斒木導人		事 業	R	3 年度	政策	6. 持続可能なまちづくり					
	所	管課 企画	課 課(室)長	宮本 敦夫		事業を始めた	:理由(きっか)	ナ) は何	可か	施策	1. 持続可能な行政運営の	D推進				
	担	旦当 システム管理	担当 作成者	高城 浩二					X)推進計画」が策定	基本事業	3. デジタル行政の推進と	情報システムの適	正管理			
	根抄	心法令 なし			一背 されたことを	受け、本町の行政事	<b>務デジタル化を進</b>	めていく	(こととなった。	基本事業の	(==1 == 7t=			letter / / conner /	eratura talan ana	L 1.
	行政	女計画 なし			京					めざす姿	行政事務・行政サービスが	い効率的になり、そ	れを支える各	情報システムが問題な	く稼働されている	<b>F 9</b> .
	事務	務事業の性格 政策的事	業(町費の上	:乗せ) -							指標名			単位	基準値	目標値
			•								+4 +41+344	T-11 (2→ #-		144	16	50
[7	動・	資源(インプット)】								口化・ナンダル化	を行った行政事務・行	以サービス致		件	(H31)	(R7)
	誰(	何)を対象として			!課、県、関係団体	本等による類似事	業									
対象		7 m 4 4 4 4 4		代												
3	圳比	田町全体庁議構成員		<b>台</b>					,							
活	目的	内達成に向けてどのような方法	で何を行ったのか	民間実施の	り期待可能性	O #	<b>無</b> 有	有								
内容(手段)	全任	本庁議構成員に対し、タブレット端末を	を貸与する。						本町の行政	事業目的事務デジタル化を	F進めていく上で、	貢献度	(施策の成	果指標達成への影響)		0
		財務科目	—般		会計 2	款 1 耳	Ā 8 E	<b>- 1</b>	ペーパーレス	化は最大の目標	であり、デジタル資		(特定また)	ま少数の人に受益があ	る事業ではない	) ×
				R4年度決算	R5年度決算	R6年度決算	7 R7年度予算				を行う。さらに、セル	公益性		6負担率	%	
		10 需用費		132	八十八八开	八十八八升	+ 12 1 9		フーモナルを	採用することによ が使用不能にかっ	り、災害時等、庁舎 た場合でも、通信手			に必要不可欠なサービ		×
	事	11 役務費	7	1.090	952	872			段として利用		7に物口で0、返旧子	必需性		主民や社会のニー		小さい
幺又	業			.,									'			7.00
書	費								<b>\</b>				行橋市	令和3年度 導入済	4	
								-	N I							
単	-	計【A】	7	1,222	952	872			N Comment			近隣市町	みやこ町	令和4年度 導入予	Ē	
(単位・千			7	1,222	952	872			1			の状況				
1	-		,	1,222		0,2							北九州市	令和2年度 導入済	4	
	財								【成果(アウト	ታሌ) <b>፤</b>						
	源	国庫支出金								対象はどうなるの	) <i>†</i> \		その他	嘉麻市、宮若市		
	-	その他								う政サービスのデ	11					
		計 (一A)	7	1 222	052	972					コストの削減及び					

# 【活動の結果(アウトプット)】

人件費【B】

計 (A+B)

	ペーパレス会議の件 基準値: 0 (R3年度					
	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
目標	0		10	26	28	
実績	0		9	12	15	
達成率	%		90.0	46.2	53.6	

1,222

952

872

		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		
4.	経費(再掲)	千円	7	1,222	952	872			
効率	単位当たり経費	円/回		135,778	79,333	58,133			
率性	改善策		(経費を下げる方法)		(実績を上げる方法)				
		令和5年以降は、通	言料定額の為、経費の	各課へタブレットの有効利用方法の説明を行っていく。					

事務の効率化が図られる。

成果指標 (基準値:R2実績等)	ペーパーレス化を行 基準値: 0 (R3年度	った行政事務件数 [)						
	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		
目標	件		1	2	2			
実績	件		1	2	2			
達成率	%		100.0	100.0	100.0			

4		拡大·重点化	現状のまま継続	見直しのうえ継続		縮小	休止	O R6年度 で廃止・完了	済			
往	2		理由			その場合に課題になること						
プカ金	) 	令和7年2月に3年 庁舎内ネットワークの た為、終了する。	間の利用業務委託が満了 DWi-Fi化が完了し、職員端	でするにあたり、令和5年度 端末で資料閲覧が可能にな	に							

Ī	No.	180
I	評価	種別
	i	盾常
ı		

# 事務事業評価シート



(R7)

0

0

×

(H31)

	通常										80	(令和6	年度実施分)
Ī	事業名	白込ん	上四半	数ポーク	IL CIC TATE	<del>}</del> R	公開型GIS 事業	開始年度	画体系				
	<b>学未</b> 石	H/DY	未间件	伤小一头		ᄄᄍ	公用空GIS 争 未	H 25 年度	政策	6. 持続可能なまちづくり			
	所管課	企画	課	課(室)長	宮本 敦夫		事業を始めた理由(きっか	いけ)は何か	施策	1. 持続可能な行政運営の推進			
	担当	システム管理	担当	作成者	高城 浩二	١,	平成15年から北九州市を含む4市9町で構成され		基本事業	3. デジタル行政の推進と情報システムの適正管理			
I	根拠法令 行政計画	なし				号	議会(以下、KRIPP)へ加入しており、防災・災害対し、平成25年から統合型GISシステムをKRIPPでなった。		基本事業のめざす姿	行政事務・行政サービスが効率的になり、それを支える各情報:	システムが問題な	く稼働されています	•
-	1丁以計画 事務事業の性	なし 生格 政策的事業		(町費の上乗	<b>〔</b> 世〕 -	-	74 3720		のとう安	指標名	単位	基準値	目標値
L	7 75 7 510 05 1.	THE THE SOUTH CONTRACT								こを行った行政事務・行政サービス数	14	16	50
	【活動・資源(イン	・動・管頂(インプット)】							(前期計画期間		14	(H31)	(R7)

### 【活動・資源(インプット)】

I	54	誰(何)を対象として	715	所管課、他課、県、関係	団体等に。	よる類似事業		
ı	外象	地図情報を必要とする担当部署	<b>代</b>					
l	<i></i>	が設けれていることがは当かる	性					
ı	活	目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか	-	民間実施の期待可能性		無	0	有
ı	動内							

各担当課からのヒアリング結果を、庁内GIS活用支援業務委託会社のサポートを受けて地図情報のシステム作成を行う。システム利用が可能になったものについては、各担当課で独自運用していく。地図情報は、専門性のあるものについてはそのまま利用し、重複投資が発生するものについ ては情報の共有化を行う。

			財務科目	_	般	会計	2	款	1 I	Į.	8	目
		負	价番号·名称(内容)	R3年度決算	R4年度決算	R5年度	決算	R6年	R7年度予算		予算	
	-	12	委託料	1,100	1,100		1,100	5,500		1,10		1,100
	事業	17	備品購入費						646			
経費	費			2,062	2,062		2,070		1,777			2,437
費												
単		計【A】										
位						3,162	3,162		3,170		7,923	
•			一般財源	3,162	3,162		3,170		7,923			3,537
千			地方債									
円	財		県支出金									
$\overline{}$	源		国庫支出金									
		その他 計 (=A)										
				3,162	3,162		3,170		7,923			3,537
			人件費【B】	0	0		0		0			0
			計 (A+B)	3,162	3,162		3,170		7,923			3,537

### 【活動の結果(アウトプット)】

活動指標 (基準値:R2実績等)	レイヤー数 基準値:151個 (R25	年度)				
	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
目標	個	152	154	156	158	160
実績	個	152	155	224	199	
達成率	%	100.0	100.6	143.6	125.9	

		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		
効率	経費(再掲)	千円	3,162	3,162	3,170	7,923	3,537		
		円/個	20,803	20,400	14,152	39,814			
性			(経費を下げる方法)		(実績を上げる方法)				
	改善策	庁内GIS活用支援(	12回/年)の回数の身	見直しを行う。	各課へGISの有効利用方法の説明を行っていく。				

事業目的 各システム会社に委託する事無く、職員自ら地図 情報を作成・運営していく。さらに、作成されたコン テンツについては、住民公開できるものはHPで閲 覧可能とし、行政情報のわかり易い提供を行うこと を目的とする。

(特定または少数の人に受益がある事業ではない) 公益性 受益者負担率 (日常生活に必要不可欠なサービス) 必需性 住民や社会のニーズ

(施策の成果指標達成への影響)

行橋市 共同でGISの運営を行っている。

北九州市 共同でGISの運営を行っている。

みやこ町なし 近隣市町 の状況

貢献度

## 【成果(アウトカム)】

活動の結果、対象はどうなるのか

地図情報による情報共有を図ることができる。 また、他課が作成したレイヤーを用いることによ り、作業の軽減が図られる。

その他直方市、香春町、鞍手町、室蘭市

成果指標 コンテンツ数 (基準値:R2実績等) 基準値:29個 (R2年度) 単位 R3年度 R4年度 R5年度 R6年度 R7年度 目標 個 30 32 33 実績 個 29 33 36 35 達成率 % 96.7 106.5 112.5 106.1

4	•	拡大·重点化	0	現状のまま継続	見直しのうえ継続		縮小	休止	で廃止・完了
1	友の			理由				その場合に課題	題になること
1	が方計	道路台帳や水道管理 いる等活用されてい	里マッ る為	プ等をGISで運用して	おり、一部を窓口で公開し	て			

No.	181
評価	種別
ĭ	<b>東</b>

# 事務事業評価シート



評価種別 通常	<del>7.</del> 12.	, <del>,</del> ,	<b>~</b> '	рі іш >		•					<b>*</b>		6和7年度 16年度実施分)
事業名	h	, <b>–</b> †1	L牌士道	入及び議会!(	ヘエル	:支援 事業	開	始年度		第5次苅田町総合計画前期基本記	本計画体系		
尹未石	· ·	ンレツ	「加不等	八及い磯云い	U116			3 年度	政策	6. 持続可能なまちづくり			
所管課(局)	議会事務局 課 課(局)長 渡邉 修 事業を始めた理由(きっかけ)は何か								施策	1. 持続可能な行政運営の推進			
担当	庶務·議事担当	担当	作成者	藤井 康博		SDGsへの取組みを推進するため、全国的にも				3. デジタル行政の推進と情報システムの適正管理			
根拠法令 行政計画	<b>#</b>	背が進むなか、苅田町の議会運営委員会 景いての議論・検討がなされた。							基本事業のめざす姿	行政事務・行政サービスが効率的になり、それを支える各情報	システムが問題な	よく稼働されていま	きす。
サイド	無 :格 経常事業		(町費の上	垂廿) -	-				めです女	指標名	単位	基準値	目標値
	事務事業の性格 経常事業 (町費の上乗せ) -									とを行った行政事務・行政サービス数	件	16 (H31)	50 (R7)
対 誰(何)を対象				所管課、他認	课、県、	、関係団体等による類似事業						(1101)	(107)

对象	苅田町議会議員(16名)、議会事務局職員(4名)	竹 替				
ŕ	为山西山战五战员(10·11)、战五子为为4000 (1·11)	性				
活	目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか		民間実施の期待可能性	0	無	有
動内	O# 1 #					
$\sim$	・対中町村への聞き取り・町執行部との調整・通信会社(名	<b>S</b> キ	ャリア)との調整・利用規程の作成	・議会運営	委員会	での検討等
手品	○導入後 ・議員にタブレット端末の貸与 ・業務に関連するアプリ等の3	真入	・タブレット端末操作及びアプリ活用	研修の実	施	

			財務科目	_	般	会計	1	款	1 3	頁	1	目
		負	作番号・名称(内容)	R3年度決算	R4年度決算	R5年度	決算	R6年	F度決算	R	R7年度予算	
	<b>±</b>	11	タブレット端末通信料	1,151	1,726		1,726		1,726			1,726
	事業	11	タブレット端末設定変更手数料									
経	書	13	会議システムクラウドサービス利用料	184	396		396		396			396
費												
単												
単位		計【A】		1,335	2,122		2,122		2,122			2,122
•		一般財源		1,335	2,122		2,122		2,122			2,122
千			地方債									
円	財		県支出金									
$\smile$	源		国庫支出金									
			その他									
		計 (=A)		1,335	2,122		2,122		2,122			2,122
			人件費【B】	868	868		868		868			868
			計 (A+B)	2,203	2,990		2,990		2,990			2,990

### 【活動の結果(アウトプット)】

		ーパーレス: 紙による資料を使用せずに、タブレットのみで定例会を運営した回数。 準値: O (R2年度)(タブレット導入R3年8月1日契約、8月3日配布)									
	単位	単位         R3年度         R4年度         R5年度         R6年度         R7年度									
目標	0	2	4	4	4	4					
実績	0	0	0	2	4						
達成率	%	0	0	50.0	100.0						

		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	経費(再掲)	千円	2,203	2,990	2,990	2,990	2,990
効率	単位当たり経費	円/ 回	0	0	1,495,000	747,500	
性			(経費を下げる方法)			(実績を上げる方法)	
-	改善策						

# 事業目的

議会機能の強化、効率的な議会運営、環境負荷軽減な どを目的に議会のICT化を行うことにより、DX及びSDGs 推進に貢献することができる。

①調査研究活動の支援 ②議案審議及び委員会活動等での活用 ③リアルタイムでの情報共有(災害情報・スケジュール

等) ④省資源(ペーパーレス) ⑤事務効率の改善による事務負担軽減

⑥コスト削減

# 【成果(アウトカム)】

### 活動の結果、対象はどうなるのか

○省資源化及びコスト削減

·環境負荷軽減

・紙、インク、郵便代の削減

○事務の効率化

・事務連絡、会議資料準備等の事務負担軽減 ・リアルタイムでの情報共有(災害情報・スケジュー

貢献度	(施策の成界	施策の成果指標達成への影響)						
公益性	(特定または	少数の人に	受益がある事	業ではな	いい)	×		
五無圧	受益者	受益者負担率 %						
必需性	(日常生活に	日常生活に必要不可欠なサービス)						
20・m 1エ	伯	住民や社会のニーズ 小さい						
	行橋市	未実施						
近隣市町	みやこ町	未実施						
の状況	北九州市	2019年9月導	算入済み					
	その他	全国の自治体で導入が進んでいる。県内及び京業 内においても検討自治体有り。						

紙・インク・郵便代にかかる経費 ※ここで計上している経費は議会事務局の経費であり、議会対応にかかる他課の経費(予算決算書またはそ の他紙代等)は含まれていない、また、ここで計上されている経費の内訳として、議会にかかる経費に加え、電子決裁非対応に対応するための 経費も含まれている。基準値、80000円(代2年度) 成果指標

	HISCOLIONISCS OF H	- IE . 00,0001 ) (IL-1)	×/			
	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
目標	円	60,000	40,000	20,000	15,000	15,000
実績	円	62,000	54,977	128,050	59,800	
達成率	%	103.3	137.4	640.3	398.7	

	今	拡大·重点化	0	現状のまま継続	見直しのうえ継続	縮小	休止	で廃止・完了
1	後の			理由			その場合に課題	題になること
1	弁		費用:	対効果も高く、また、イ	こと、議会対応にかかる& 省資源化に資するものでも る。			

	o. 182 評価種別 <sup>通常</sup>	事務	事	業	平(	西シ	,	<b>–</b> Ь								17 ucess	9	3和
	事業名			庶務事務	シマー	テん道	7		事業		開始年	度			第5次苅田町総合計画前期基本	計画体系		
	7.7.1		•	WY 127 ユー 127		,	<u>^</u>		<b>*</b> *	R	4	丘	度	政策	6. 持続可能なまちづくり			
	所管課	企画	課	課(室)長	宮本	敦夫		事業を始	かた理由(きっか	いけ)は	何か			施策	1. 持続可能な行政運営の推進			
	担当	システム管理	担当	作成者	高坂	1 浩二	46	令和2年度、「自治体デジタ	ヌル・トランスフォーメ	ーション(	DX)推進計	画」が領	定	基本事業	3. デジタル行政の推進と情報システムの適正管理			
	根拠法令	なしなし					育景	されたことを受け、本町の行 止に取り組む中、出勤簿や町る。また、時間外勤務命令の	寺間外命令など基本	的なとこ	ろの押印だ	残ってし	۸.	基本事業のめざす姿	行政事務・行政サービスが効率的になり、それを支える各情		よく稼働されている	<b>ドす</b> 。
	事務事業の		(	町費の上乗	<b>(せ</b> )	-		08 047C( x41H)71 30393 HP 13 43	XIII XX DIXM		JC/12/14/0	, cv 0		<i>wc7</i> <u>x</u>	指標名	単位	基準値	
Ţ,	動・資源(イ	ンプット)】												IT化・デジタル	化を行った行政事務・行政サービス数	件	16 (H31)	
4.1	誰(何)を対	象として			所管	管課、他語	課、県	県、関係団体等による類(	以事業									
対象					代													
35	職員				省 —								1					
活	目的達成に	向けてどのような方法では	何を行っ	たのか	民間	間実施の	期待	i可能性 O	) 無	有								
動内口																		
内																		

段											
			財務科目	_	般	会計	2	款	1	項	8 目
		負	市番号·名称(内容)	R3年度決算	R4年度決算	R5年度	夬算	R6年	F度決算	R74	年度予算
	<b>.</b>	12	委託料(打刻システム導入)		1,507						
	事業	12	委託料(保守)				1,215		1,215		1,215
経	考	13	使用料及び賃借料(リース)				1,773		1,773		1,773
費											
~											
単位			計【A】		1,507		2,988		2,988		2,988
•			一般財源		1,507		2,988		2,988		2,988
千			地方債								
円	財		県支出金								
$\smile$	源		国庫支出金								
			その他								
			計 (=A)		1,507		2,988		2,988		2,988
	人件費【B】				0		0		C	)	0
			計 (A+B)		1,507		2,988		2,988		2,988

令和5年度の財務会計・人事給与システム更改にあわせて、庶務事務・電子決裁システムを導入し、各職員が紙台帳で申請している休暇や手当の手続き等について、申請から承認までをシステム上で行えるようにした。

### 【活動の結果(アウトプット)】

活動指標 (基準値:R2実績等)	IT化・デジタル化を 基準値: 0件 (R4年)	行った行政事務件数 F度)				
	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
目標	件			5	5	5
実績	件			5	5	
達成率	%			100.0	100.0	

		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
4.	経費(再掲)	千円		1,507	2,988	2,988	2,988
効率	単位当たり経費	円/ 件			597,600	597,600	
性			(経費を下げる方法)			(実績を上げる方法)	
	改善策						

事業目的
押印の廃止。時間外勤務時間数の縮減。 年休取得率の向上。 振替勤務の管理。 休暇申請・手当申請の効率化。 給与明細等のペーパーレス化。 庶務担当事務の正確性の確保、 業務の効率化、 負担の軽減。

公益性	(特定または	少数の人に	受益がある事	業ではな	まい)	×			
五並圧	受益者	·負担率		%					
必需性	(日常生活に	心要不可欠	なサービス)						
を 南江	住	住民や社会のニーズ 小さい							
	行橋市	令和4年度 導入予定							
近隣市町 の状況	みやこ町	平成29年度 導入済							
	北九州市	平成21年度							
	その他	築上町:令和	13年度 導力	済					

(施策の成果指標達成への影響)

(令和6年度実施分)

(R7)

0

### 【成果(アウトカム)】

活動の結果、対象はどうなるのか

自身の勤務状況(年次休暇や振替休暇等の 取得状況や時間外勤務)を確認することで、振替休暇の取得漏れ防止が図られる。また、所属 長による各種休暇取得の最新状況及び、毎月 の時間外勤務時間を業務の割振り等に活用し、 職員の負担軽減が図られる。

成果指標 (基準値:R2実績等)		年休取得5日未満の職員数と各月時間外勤務45時間以上ののべ職員数の合計人数の減少 準値: 60人 (R4年度)											
	単位	単位         R3年度         R4年度         R5年度         R6年度         R7年度											
目標	人		60	50	40	30							
実績	人			58	49								
達成率	%			20.0	10.0								

貢献度

	今	拡大·重点化	0	現状のまま継続	見直しのうえ継続	縮小	休止	で廃止・完了
	後の			理由			その場合に課題	頃になること
Ŀ	方	業務の効率化、職員	の負	担軽減につながって	いると考えられるため。			

		183 西種別 <sup>通常</sup>	事務	务事業	評価	シート									17 uses.		令和7年	
	重	業名		<b>行政手结主</b> (	カ電子化(オン	ニハル)		事業		開始年度		第5	5次苅田町総合計	画前期基	本計画体系			
	7	未石		コルスナー物に合い	の电子16(オン	71216)		尹 未	R	3 年度	政策	6. 持続可能なまちづくり						
		管課(局)	企画	課 課(局)			事業を始めた	:理由(きっか)	け)は何	可か	施策	1. 持続可能な行政運営	の推進					
		担当	デジタル	担当作成	者 仲 正裕		推進計画に基づき、町1 ライン化)に取り組むこ。		を図るため	め、行政手続きの電	基本事業	3. デジタル行政の推進と	:情報システムの適コ	E管理				
		拠法令	なし				プイン16/16収り組むこ	دد داده			基本事業の	行政事務・行政サービス	が効率的になり、それ	れを支える各	情報システムが問題な	く稼働され	ています。	
		政計画	自治体DX推進計画	(m-th-	1 7						めざす姿	Its law to			W / I	44.46.1		- 1-b
	事	務事業の物	性格 経常事業	(町費の	上乗せ) -							指標名			単位	基準		票値
		Menter ( 4)									IT化・デジタル化	とを行った行政事務・行	<b>う政サービス数</b>		件	16	_	0
<u> </u>		・賞源(イン (何)を対象	ンプット)】		記集部 /	加州 旧 明龙网	体等による類似事	**								(H31	) (1	R7)
交	<b>誰</b>	(刊)を対象	<b>家として</b>		一代	型誄、県、関係団1	体寺による親似争	耒										
豸	町目	1.事業者			替													_
手	必要 ④窓 証事	要な手続きが な口書類作成 実験に変更	サービス・・・転入、転出、転 がわかる手続き案内サービス 成サービス→生成AI・・・共通 内予約システム・・・インター:	く 通情報を複数の申請者	書に反映させることで、	申請書類作成に係る	る負担を軽減するサー			各種の申請	事業目的	] 町民が来庁すること	貢献度	(施策の成	果指標達成への影響)			0
H		T T T T T T T T T T T T T T T T T T T	財務科目		- 般	会計 2		<b>1</b> 8 1	B	なく、自宅等が	からパソコンやス	マートフォンなどを利		(特定また)	は少数の人に受益があ	る事業では	tない)	0
		- 新番	号·名称(内容)	R3年度決算	R4年度決算	R5年度決算	R6年度決算	R7年度予算	_	用して、行政・	手続きが行えるよ	<b>こうにする。</b>	公益性		5負担率	%		
			請管理システム導入委託	1120001	11,560	1200	112000								に必要不可欠なサービ	(ス)		0
	事	12 申	請管理システム保守委託			555	555		555				必需性	1	主民や社会のニー	ズ		
紐	<b>業</b>	13 ソン	フトウェア・サービス利用料		2,716	8,020	8,320	9,	716						L			
費	見	13 公井	共施設案内予約システム導入費		1,881									行橋市	実施			
<u> </u>		17	サーバー機器等		1,727					\\				みやこ町	中性			
单位			計【A】		17,884	8,575	8,875	10,3	271	\			近隣市町	みつこ町	<b>天</b> 胞			
17	-		一般財源		11,349	8,575	8,875	10,2	271	1-			の状況	北九州市	<b>実施</b>			
7			地方債											402071112	Z#E			
	財源		県支出金							【成果(アウト				その他				
)	源		国庫支出金								対象はどうなるの	1.11						
			その他		6,535	0	0		074	町民等が役場電子で行われ		なく、各種申請が						
			計 (=A)		17,884	8,575	8,875	10,2	271	モュ C11474	0.000							

11,021

# 【活動の結果(アウトプット)】

人件費【B】

計 (A+B)

活動指標 (基準値:R2実績等)		子申請が可能な行政手続数 準値:16件(R3年度)											
	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度							
目標	件	16	50	60	200	338							
実績	件	16	53	148	167								
達成率	%	100.0	106.0	246.7	83.5								

18,634

750

9,325

750

9,625

750

		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	経費(再掲)	千円		18,634	9,325	9,625	11,021
効率	単位当たり経費	円/ 件		351,585	63,007	57,635	
性			(経費を下げる方法)			(実績を上げる方法)	
	改善策						

						1				
公益性	(特定または	(特定または少数の人に受益がある事業ではない)								
五亜圧	受益者	負担率		%						
必需性			必要不可欠なサービス)							
25. m IT	伯									
近隣市町	行橋市	実施								
	みやこ町	実施								
の状況	北九州市	実施								
	その他									

	町民や事業者が電子申請を行った件数 基準値: 100件(R3年度)											
	単位	単位         R3年度         R4年度         R5年度         R6年度         R7年度										
目標	件	100	1,200	7,000	9,500	12,500						
実績	件	100	3,268	6,558	6,866							
達成率	%	% 100.0 272.3 93.7 72.3										

4	•	拡大·重点化	0	現状のまま継続	見直しのうえ継続		縮小	休止	で廃止・完了		
後の				理由			その場合に課題になること				
J.	5	各種の行政手続きを	電子	化することで、町民の	)利便性向上が図れるため	0					

		184 西種別 <sup>通常</sup>	务事業 言	评価:	ンート									9 6647	*	令和
	_	- Alle /-		7 JJ = 4%			- 4	開	開始年度		第	5次苅田町総合計	画前期基本	計画体系		
	争	業名	電子.	入札事業			事業	R	5 年度	政策	6. 持続可能なまちづくし	J				
	所管	意課(局) 財政	課 課(局)長	藤原 昌彰		事業を始めた	た理由(きっかけ)	は何か	١	施策	1. 持続可能な行政運営	の推進				
	ŧ	担当 契約	担当 作成者	飯本 彩			T化の推奨」に伴い、			基本事業	3. デジタル行政の推進	と情報システムの適正	管理			
		処法令 なし 政計画					ムが採用された。同電 向にあるため、新規3			基本事業の めざす姿	行政事務・行政サービス	スが効率的になり、それ	を支える各情	<b>報システムが問題な</b>	く稼働されてい	います。
	事系	多事業の性格 政策的事業	業(町費の上乗	<b>ŧ</b> 世)							指標	各		単位	基準値	
	誰(	· 資源(インプット)】 (何)を対象として		所管課、他	課、県、関係団体	本等による類似事	業	1		IT化・デジタル化	どを行った行政事務・	行政サービス数		件	16 (H31)	
動内容(手	福岡ネツ【内記	内達成に向けてどのような方法 関果及び県内市町村で共同開発・運営 トによる入札を実現することにより、事ま 訳) 和5年度) 1,040,400円 (構築費用とし 和6年度) 297,300円 (電子入札シン	を行っている電子入札共同 業者の利便性の向上を図る して(導入業務、研修、シス・	]利用システムに参 ることのできる電子	一入札システムを導え	正な入札制度を確立 <sup>・</sup> 入する。	無有		<u>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>	事業目的	う 別度の構築と、入札に	貢献度	(施策の成果	生指標達成への影響)		
		財務科目	一般		会計 2	款 1	項 5 目	-		の利便性の向」 の利便性の向」			(特定または	少数の人に受益があ	る事業ではな	い)
		節番号·名称(内容)	R3年度決算 R	4年度決算	R5年度決算	R6年度決算	R7年度予算					公益性	受益者	負担率	%	
	事	18 負担金	1 120 131		1,041	298						必需性		必要不可欠なサービ		-
経費	業費							1 \					<b>仁括士</b>		入札システム様	<u></u> 集築
(単		計【A】			1,041	298	810					近隣市町	みやこ町	導入検討中		
位・千		一般財源 地方債			1,041	298	810					の状況	北九州市	実施		
円	財源	県支出金 国庫支出金								対象はどうなるの			その他	豊前市、吉富町、築.	上町: 実施	
		その他									に関わる事業者					
		計 (=A)			1,041	298	810		の利便性の同	句上を図ることが	<b>できる</b> 。					
		人件費【B】			0	160	220		. [							
		計 (A+B)			1,041	458	1,030	П								

# 【活動の結果(アウトプット)】

		札実施数(令和5年度は導入及びICカード登録を行うため、入札件数は目標、実績ともに0となります。) : (R 年度)												
	単位         R3年度         R4年度         R5年度         R6年度         R7年度													
目標	件			0	26	40								
実績	件			0	25									
達成率	%	% 96.2												

		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	経費(再掲)	千円			1,041	458	1,030
効率	単位当たり経費	円/ 件				18,320	
性	改善策		(経費を下げる方法)			(実績を上げる方法)	
,					町内業者への説明や 子入札参加業者を増	ウホームページなどで、   やす。	、情報提供を行い電

公益性	(特定または	は少数の人に	受益がある事	業ではな	よい)	0				
五皿圧	受益者	負担率		%						
必需性	(日常生活に	こ必要不可欠	なサービス)			×				
20・m 圧	伯	住民や社会のニーズ 大き								
	行橋市	令和4年度 令和5年度		システム	構築					
近隣市町	みやこ町	導入検討中								
の状況	北九州市	実施								
	その他	豊前市、吉智	富町、築上町	:実施						
				•						

(令和6年度実施分)

目標値 50

(R7)

0

成果指標 (基準値:R2実績	ICカード登録数 基準値: (R:	年度)				
	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
目標	件			45	50	55
実績	件			40	53	
達成率	%			88.9	106.0	

4	•	拡大・重点化	0	現状のまま継続	見直しのうえ継続		縮小	休止	で廃止・完了		
包	友の			理由		その場合に課題になること					
J	5						18 + M+ 0 + 0	こことので表で思る。	1 +1 + 4		
金	it	今後も電子入札で行	う入れ	札を増やしていく予定	であるため。	現在町内のA、Bランクの工事で電子入札を行っているので、Cランクまで行う場合は、ICカードの登録を促す必要がある。					

	185 西種別 <sup>通常</sup>	事:	務事	業 評 価	i シート										7 uncess	令和7年度 <sup>令和6年度実施分)</sup>
車	業名		抽塞の目	■づくり推進協	学会与归全		事業	開始	台年度			第5次苅田町総合詞	†画前期基準	本計画体系		
7	未有		仲米のヨ	E フィッ作 延 協	議云貝但立		尹 未	R	5 年度	政策	6. 持続可能なまちづ	くり				
所管	評(局)	企画	課 讃	果(局)長 宮本	敦夫	事業を始めた	理由(きっかけ	)は何か		施策	1. 持続可能な行政選	<b>運営の推進</b>				
ŧ.	担当	企画政策	担当	作成者 村上		こ福岡県と京築7市町で構				基本事業	5. 広域行政の推進					
根拠	処法令					伴い、それまで神楽の里 き継がれることとなった。				基本事業の						
	<b>攺計画</b>				京 会議が解散す	することとなり、神楽に関・	する事業は以前のよう	うに神楽の里つ	づくり推進協議会	めざす姿	周辺地方公共団体と	の連携により、効率的で	で利便性のある	行政サービス	が提供されています	•
	多事業の	性格 政策的事	事業 (田)	費の上乗せ)	で行うこととた	よつに。						票名		単位	基準値	目標値
		ンプット) 】								広域連携事業数		<i>.</i> –		事第		10 10 (R7)
		象として		所管語	果、他課、県、関係団	体等による類似事	業									, ,
対				代												
象 神楽	きの里づく	)推進協議会		替——				1	,							
活日的	内達成に	向けてどのような方法	まで何を行った。	のか 性 民間3	実施の期待可能性	0 #	乗 有									
404	楽公演	1.1.7 (	G C [7] E [7] 5/C	D(1015	C. 61 (64 C+ 20)	J ,		-1								
四,	<b></b> 九州神绵	人の祭展(大濠公園能楽	堂)					1								
		ついての情報発信 納スケジュールの情報発	たっぱも 山の油 ほ	<b>第二・マクロス 恒</b> 岡	屋二・フェレッ・ニフレ											
手 〇神段 京	事楽団体の 京築子ども	・納入ケンユールの情報先 連携による継承事業 神楽フェスティバル(上毛田 事業は、神楽公演のみに縮	町)			5			京築地域7市	事業目的	りて神楽をシンボルと	貢献度	(施策の成	果指標達成へσ	)影響)	×
U	11117-7-7-2	財務科目	B-1-C (M) BA Z O 1	一般	会計 2		頁 6 目	— I — I.		こ取り組むことを			(特定また)	+小物の↓に高	益がある事業ではク	in) O
-	fete :		DO左连续	120								公益性				¥U1)
-		番号・名称(内容)	R3年度決	算 R4年度決	算 R5年度決算	R6年度決算	R7年度予算							負担率	%	
車	8	旅費										必需性		こ必要不可欠な		×
業	18	負担金補助及び交付金			340	340	34	10					1	E民や社会の	ニーズ	小さい
経費費								∃ 📗					行橋市	神楽の里づく	り推進協議会構成メ	ンバー
<u> </u>													みわこ町	神亭の甲づ八	り推進協議会構成メ	``—
単位		計【A】			340	340	34	10				近隣市町	07 (OCM)	神未の主ノい	/推進励競去特別/	
107		一般財源			340	340	34	10				の状況	D. A. Dilate			
千		地方債											北九州市			
円財		県支出金							【成果(アウト	カム)]						
一源		国庫支出金								対象はどうなるの	<b>ひか</b>		その他			
-		その他						1 1			高まり、神楽イベ					
-		計 (=A)			340	340	34	10			れる人が増える。					
		、 、 件費【B】			1,500		15									
		t (A+B)			1,840		49	_								
		II (ATD)			1,840	490	45	,0								
泪	の結果( 活動指標 値:R2実約			取り組み活動事業数				קן ¦	成果指標 (基準値:R2実		D観覧者数 - (R 年度)					
(至平)	區.八乙夫利			D4左车	DE年由	DC午中	D7年中	<b>-1</b>	《坐午順.NZ天	196 177		· □ □ (左 · □		5年 中	DC午中	D7.午 庄
	- +=	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			単		度 R4年度	. н	5年度	R6年度	R7年度
	目標	件			6			3	目標	٨.				840	840	400
	実績	件			7			<b>-    </b>	実績	٨				567	391	
j	達成率	%	1		116.7	85.7		IJ <mark>Į</mark> Į	達成率	%	6			67.5	46.5	
		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	<b>- 1</b>								
-	 経費(再		1/2	112	1,840		49	90	今 拡大・	重点化 現状	このまま継続 見	直しのうえ継続	縮小	休业	O R7年度	で廃止・完了 予定
<b>**</b>	位当たり				262,857	81,667	43	<del>`</del>	後		理由			その担合	に課題になるこ	لـــــــــــــــــــــــــــــــــــــ
率	<u> </u>	11/ IT	(経費を下げる)	<b>大</b> 注)	202,037	(実績を上げる方法)		<b></b>	<u>の</u>		- <del>-</del>			しい物口	「一字をごうなるし	
性	改善策		(性質を下げる)	) (A)		(夫棋でエリ の方法)			方 協議会の今 いるため。	後を検討する中で、	協議会解散を視野に入	れた協議がなされて				

評价 ;	通常							-	明心左击		Arte y	- <b> </b>	<b>*****</b>	티프셔즈		06年度実施分
事	業名	¥	fたな都市	ブランディン	グ推進		事 業	R	開始年度 3 年度	政策	<ul><li>第6. 持続可能なまちづくり</li></ul>	5次苅田町総合計	「凹則期基本	計画体糸		
ᇙ	· 管課 企画		課課長	宮本 敦夫		車業を始めた	理由(きっかけ			施策	1. 持続可能なお行政運営					
	担当 企画政		当 作成者	村上 篤史	北九州都市	要求 さ 知 の //・ 圏域は、少子高齢化の進				基本事業	5. 広域行政の推進	0万正匹				
	処法令		177% [	112 300	— 背 されている。 田を図り 広	人口減少への対策として 域による行政展開のメリ	圏域の市町がそれ 小を最大限引き出し	ぞれの資源ながら連携	源や機能の効率的利	基本事業の						
	政計画				- 尿 を惹きつける	圏域」を目指す必要があ 変より「きりんの輝き推進	る為、平成28年度に	「きりんの	輝き推進事業」を開始	めざす姿	周辺地方公共団体との過	連携により、効率的で	利便性のある行	<b>テ政サービスが提供</b>	されています。	
		E常事業	(町費の上	乗せ) -	グ推進事業」	を開始した。	尹来」の加れでうされ	还し・/こ! 村! /:	たな都川ノブンティン		指標名	7		単位	基準値	目標
	<u> </u>									<b></b>	k L			± ₩	10	10
動.	・資源(インプット)】									広域連携事業数	以			事業	(H31)	(R7)
誰(	(何)を対象として			, 所管課、他	課、県、関係団	体等による類似事	業									
₩ <del>+</del>	L州都市圏以外に住んでいる。			大												
				1												
1671	5州都川固め/川で圧/0 でいる。			■1性												
目的	内達成に向けてどのよう オン福岡店やJR 小倉駅JAM 九州都市圏域ホームページ	広場で特産品の	DPRを行った。		の期待可能性 報発信を行った。	O #	<b>莱</b>	<u>;</u>		事業目的	N)	±±±		<b>华华</b> の世界七編隊		
目的	内達成に向けてどのよう オン福岡店やJR 小倉駅JAM 九州都市圏域ホームページ	広場で特産品の	DPRを行った。 お酒特集ページを	と作成し、圏域の情	報発信を行った。				る人に知って	圏域を北九州都市	内 市圏以外に住んでい 本の観光振興の推進	貢献度		施策の成果指標達/		
目的	内達成に向けてどのよう オン福岡店やJR 小倉駅JAM 九州都市圏域ホームページ 財務科目	広場で特産品( 改修や新たに	DPRを行った。 お酒特集ページを 一般	子作成し、圏域の情	報発信を行った。	款 1 3	<b>0</b> 6 €			圏域を北九州都市	市圏以外に住んでい	貢献度	(特定また	は少数の人に受益		
目的	内達成に向けてどのよう オン福岡店やJR 小倉駅JAM 九州都市圏域ホームページ	広場で特産品( 改修や新たに	DPRを行った。 お酒特集ページ? 一般	と作成し、圏域の情	報発信を行った。	款 1 I R6年度決算			る人に知って	圏域を北九州都市	市圏以外に住んでい	公益性	(特定また 受益者負	は少数の人に受益	がある事業ではな	ない)
目的	内達成に向けてどのよう オン福岡店やJR 小倉駅JAM カ州都市圏域ホームページ 財務科目 節番号・名称(内容	広場で特産品( 改修や新たに	DPRを行った。 お酒特集ページ? 一般 <b>干度決算</b>	た作成し、圏域の情 R4年度予算	報発信を行った。 会計 2 R5年度決算	款 1 I R6年度決算		1	る人に知って	圏域を北九州都市	市圏以外に住んでい		(特定また 受益者負	は少数の人に受益	がある事業ではな % 欠なサービス)	ない)
目的の分割を	内達成に向けてどのよう オン福岡店やJR 小倉駅JAM カ州都市圏域ホームページ 財務科目 節番号・名称(内容	広場で特産品( 改修や新たに	DPRを行った。 お酒特集ページ? 一般 <b>干度決算</b>	た作成し、圏域の情 R4年度予算	報発信を行った。 会計 2 R5年度決算	款 1 I R6年度決算		1	る人に知って	圏域を北九州都市	市圏以外に住んでい	公益性	(特定また 受益者負 (日	は少数の人に受益 負担率 常生活に必要不可 民や社会のニー	がある事業ではな % 欠なサービス) ズ	ない)
目的の分割を	内達成に向けてどのよう オン福岡店やJR 小倉駅JAM カ州都市圏域ホームページ 財務科目 節番号・名称(内容	広場で特産品( 改修や新たに	DPRを行った。 お酒特集ページ? 一般 <b>干度決算</b>	た作成し、圏域の情 R4年度予算	報発信を行った。 会計 2 R5年度決算	款 1 I R6年度決算		1	る人に知って	圏域を北九州都市	市圏以外に住んでい	公益性	(特定また 受益者負	は少数の人に受益 負担率 常生活に必要不可 民や社会のニー	がある事業ではな % 欠なサービス)	ない)
目的の北事業	内達成に向けてどのよう オン福岡店やJR 小倉駅JAM カ州都市圏域ホームページ 財務科目 節番号・名称(内容	広場で特産品( 改修や新たに	DPRを行った。 お酒特集ページ? 一般 <b>干度決算</b>	た作成し、圏域の情 R4年度予算	報発信を行った。 会計 2 R5年度決算	款 1 I R6年度決算		1	る人に知って	圏域を北九州都市	市圏以外に住んでい	公益性	(特定また) 受益者負 (日 住員	は少数の人に受益 負担率 常生活に必要不可 民や社会のニー 新たな都市プ	がある事業ではな % 欠なサービス) ズ ランディング推進	小さい
目的の分割を	内達成に向けてどのよう  オン福岡店やJR 小倉駅JAM  大力福岡店やJR 小倉駅JAM  大力州都市圏域ホームページ  財務科目  節番号・名称(内容  18 負担金補助及び3	広場で特産品( 改修や新たに	DPRを行った。 お酒特集ページ? 一般 <b>干度決算</b>	た作成し、圏域の情 R4年度予算	報発信を行った。 会計 2 R5年度決算	款 1 <sup>1</sup> R6年度決算 200	頁 6 目 R7年度予算 2	1	る人に知って	圏域を北九州都市	市圏以外に住んでい	公益性 必需性 近隣市町	(特定また 受益者負 (日	は少数の人に受益 負担率 常生活に必要不可 民や社会のニー 新たな都市プ	がある事業ではな % 欠なサービス) ズ	小さい
目的の分割を	内達成に向けてどのよう オン福岡店やJR 小倉駅JAM 九州都市圏域ホームページ 財務科目 節番号・名称(内容 18 負担金補助及び3 計【A】 一般財源	広場で特産品( 改修や新たに	PRを行った。 お酒特集ページ? 一般 <b>下度決算</b> 200	た作成し、圏域の情 R4年度予算 200	報発信を行った。 会計 2 R5年度決算 200	款 1 1 R6年度決算 200	页 6 頁 R7年度予算 2	000	る人に知って	圏域を北九州都市	市圏以外に住んでい	公益性必需性	(特定また 受益者負 (日 住) 行橋市	は少数の人に受益  連邦  「常生活に必要不可 民や社会のニー 新たな都市ブ	がある事業ではな %	小さい
目のイボールのイボールのイボールのイボールのイボールのイボールのイボールのイボール	内達成に向けてどのよう  ボナン福岡店やJR 小倉駅JAM  北九州都市圏域ホームページ  財務科目  節番号・名称(内容  18 負担金補助及び3  計 【A】  一般財源  地方債	広場で特産品( 改修や新たに	PRを行った。 お酒特集ページ? 一般 <b>下度決算</b> 200	た作成し、圏域の情 R4年度予算 200 200	報発信を行った。 会計 2 R5年度決算 200	款 1 1 R6年度決算 200	页 6 頁 R7年度予算 2	000	る人に知って を図る。	圏域を北九州都市もらい、圏域全体	市圏以外に住んでい	公益性 必需性 近隣市町	(特定また) 受益者負 (日 住員	は少数の人に受益  連邦  「常生活に必要不可 民や社会のニー 新たな都市ブ	がある事業ではな % 欠なサービス) ズ ランディング推進	小さい
目のの事業費財	内達成に向けてどのよう  ボナン福岡店やJR 小倉駅JAM  ボカ州都市圏域ホームページ  財務科目  節番号・名称(内容  18 負担金補助及び3  計【A】  一般財源  地方債  県支出金	広場で特産品( 改修や新たに	PRを行った。 お酒特集ページ7 一般 <b>年度決算</b> 200 100	R4年度予算 200 200 100	報発信を行った。 会計 2 R5年度決算 200 200 100	款 1 I R6年度決算 200 200 100	頁 6 目 R7年度予算 2	000	る人に知って を図る。 【成果(アウト	圏域を北九州都市もらい、圏域全位	市圏以外に住んでい本の観光振興の推進	公益性 必需性 近隣市町	(特定また 受益者負 (日 住) 行橋市	は少数の人に受益  連邦  「常生活に必要不可 民や社会のニー 新たな都市ブ	がある事業ではな %	小さい
目のの事業費財	内達成に向けてどのよう  オン福岡店やJR 小倉駅JAM  カルカ州都市圏域ホームページ  財務科目  節番号・名称(内容  18 負担金補助及び3  計【A】  一般財源  地方債  県支出金  国庫支出金	広場で特産品( 改修や新たに	PRを行った。 お酒特集ページ? 一般 <b>下度決算</b> 200	た作成し、圏域の情 R4年度予算 200 200	報発信を行った。 会計 2 R5年度決算 200	款 1 I R6年度決算 200 200 100	頁 6 目 R7年度予算 2	000	る人に知って を図る。 【 <b>成果(アウト</b> 活動 <i>の</i>	圏域を北九州都で もらい、圏域全体 カム)】 D結果、対象はと	市圏以外に住んでい 本の観光振興の推進 ごうなるのか	公益性 必需性 近隣市町	(特定また 受益者負 (日 住」 行橋市 みやこ町 北九州市	は少数の人に受益  連邦  「常生活に必要不可 民や社会のニー 新たな都市ブ	がある事業ではな %	小さい
目の分の事業費を財	内達成に向けてどのよう オン福岡店やJR 小倉駅JAM よ九州都市圏域ホームページ 財務科目 節番号・名称(内容 18 負担金補助及び3  計【A】 一般財源 地方債 県支出金 国庫支出金 その他	広場で特産品( 改修や新たに	PRを行った。 お酒特集ページが 一般 <b>下度決算</b> 200 100	R4年度予算 200 200 100	報発信を行った。 会計 2 R5年度決算 200 100	款 1 1 R6年度決算 200 100	頁 6 E R7年度予第 2 2 1	000 000 000	る人に知って を図る。 【 <b>成果(アウト</b> 活動の 北九州都市圏	割域を北九州都で もらい、圏域全位 カム)】 の結果、対象はと 圏域以外に住んで	市圏以外に住んでい 本の観光振興の推進 ごうなるのか でいる人が北九州	公益性 必需性 近隣市町	(特定また 受益者負 (日 住」 行橋市 みやこ町 北九州市	は少数の人に受益  連邦  「常生活に必要不可 民や社会のニー 新たな都市ブ	がある事業ではな %	小さい
目的	内達成に向けてどのよう  オン福岡店やJR 小倉駅JAM  カルカ州都市圏域ホームページ  財務科目  節番号・名称(内容  18 負担金補助及び3  計【A】  一般財源  地方債  県支出金  国庫支出金	広場で特産品( 改修や新たに	PRを行った。 お酒特集ページ7 一般 <b>年度決算</b> 200 100	R4年度予算 200 200 100	報発信を行った。 会計 2 R5年度決算 200 200 100	款 1 J R6年度決算 200 100	頁 │ 6	000	る人に知って を図る。 【 <b>成果(アウト</b> 活動の 北九州都市圏	割域を北九州都で もらい、圏域全位 カム)】 の結果、対象はと 圏域以外に住んで	市圏以外に住んでい 本の観光振興の推進 ごうなるのか	公益性 必需性 近隣市町	(特定また 受益者負 (日 住」 行橋市 みやこ町 北九州市	は少数の人に受益  連邦  「常生活に必要不可 民や社会のニー 新たな都市ブ	がある事業ではな %	小さい

活動指標 (基準値:R2実績等)	実施連携事業数 基準値: 一(R3新規	基準値: 一 (R3新規事業のため)											
	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度							
目標	件	4	4	4	4	4							
実績	件	5	4	5	6								
達成率	%	125	100	125	150								

		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
4.	経費(再掲)	千円	575	575	575	575	575
効率	単位当たり経費	円/ 件	115,000	143,750	115,000	95,833	
性			(経費を下げる方法)			(実績を上げる方法)	
'-	改善策						

### 成果指標 関門エリア(下関市・北九州市)の観光客・宿泊客による観光消費額の増加分 基準値 66.170,000千円 (R元年度の観光消費額)

	基年順:00,170,000寸	F門(R九年及の観九	/月頁銀/			
	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
目標	千円	5,950,000	5,955,000	7,734,000	6,793,000	6,793,000
実績	千円	-1,520,000	20,479,414	45,570,000	未確定	
達成率	%	-25.5	343.9	589.2		

	4	拡大·重点化	0	現状のまま継続	見直しのうえ継続	縮小	休止	で廃止・完了
1	後の			理由			その場合に課	題になること
43	方針	第2期連携中枢都市 組みの1つであり、本 を継続していく。	圏ビ	ジョン(計画期間:令和 PRに繋がっていると	03~7年度)の中の具体的 考えられるため、今後も事	取 業 出店・出品者	の確保。	

No.	187
評価	種別
i	直常
事	業名

# 事務事業評価シート



通常	•		,,,			·						<b>88</b>		中和74 令和6年度到	
事業名			- المار الا	交付サービス	7	<b>声</b> 坐		開始年度	ŧ		第5次苅田町総合計画前期基本計	画体系			
尹未右			コンピー	X11 0 —C	^_	事業		H 29	年度	政策	6. 持続可能なまちづくり				
所管課(局)	住民	課	課(局)長	原田 幸一		事業を始めた理由(きっか	<b>ハナ</b> )	は何か		施策	1. 持続可能な行政運営の推進				
担当	総合窓口	担当	作成者	山口 美瑞紀	315	平成29年3月末で、本庁舎2階入口に設置している 民サービスの低下とならないよう、代替的な事業と	た自動	動交付機を廃止し	した。住	基本事業	6. 確実な事務執行と窓口処理				
根拠法令	なしなし				F	でイサービスを開始した。	200	. 十成29年7月より	, , ,	基本事業の めざす姿	公平・公正で確実な事務処理と窓口対応により、町民生活に支	章がない状態を維	持できてい	ます。	
事務事業の性	生格 政策的事業		(町費の上乗	乗せ) 有							指標名	単位	基準値	目	標値
										町が行う事務手	続きや窓口業務が適正かつ円滑に執行されていると	%	79.1	8	35.0
【活動・資源(イン	ノプット)】									思う町民の割合		70	(H31)	(	(R7)

-54	誰(何)を対象として	715	所管課、他課、県、関係団体等に	よる類似事業	
	苅田町民及び本籍地が苅田町の方(マイナンバーカード所持者)	替			
		性			
活	目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか	_	民間実施の期待可能性	〇 無	有
助内				,	
容	平成29年7月より、住民票等の証明書のコンビニ交付サービスを開き 全国のコンビニでマイナンバーカードを利用して、苅田町に住民登録	始し	た。	ナ野畑十7-1.48	
$\widehat{}$	王国のコンヒーじマイナンハーカートを利用して、刈田町に住民党戦	*ハ・	のの刀は、辻氏示い子し、印鑑笠球証明書 レができる	で以付りることか	いさる。

手 苅田町に本籍地がある方は、戸籍の附票、戸籍の謄抄本を取得することができる。 利用時間は6時30分~23時。(戸籍関係は平日9時~17時。)

			財務科目	_	·般	会計	2	款	3	項	1	目
		負	作番号·名称(内容)	R3年度決算	R4年度決算	R5年度	決算	R6年	度決算		77年度	予算
	-	8	旅費									122
	事業	11	試験時諸証明発行手数料	3	1		1		1			10
経費	費	12	保守委託、システム改修等	1,188	4,183		660		2,673			4,763
費	1	13	システム利用料	3,300	3,300		3,300		3,300			3,300
( 3		18	システム利用料運営負担金	691	691		691		691			700
単位			計【A】	5,182	8,175		4,652		6,665			8,895
•			一般財源	5,182	8,175		4,652		4,784			4,132
7			地方債									
F.			県支出金									
$\smile$	源		国庫支出金						1,881			4,763
			その他									
			計 (=A)	5,182	8,175		4,652		6,665			8,895
			人件費【B】	151	151		151		151			151
			計 (A+B)	5,333	8.326		4.803		6.816			9.046

# 【活動の結果(アウトプット)】

活動指標 (基準値:R2実績等)	交付枚数 基準値:1,381枚 (	R2年度)				
	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
目標	枚数	2,800	3,500	4,200	7,500	8,000
実績	枚数	2,581	4,682	7,415	7,784	
達成率	%	92.2	133.8	176.5	103.8	

		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
4.	経費(再掲)	千円	5,333	8,326	4,803	6,816	9,046
効率	単位当たり経費	円/ 枚数	2,066	1,778	648	876	
性			(経費を下げる方法)			(実績を上げる方法)	
	改善策	コンビニ交付サービス	ス利用者数の増加		コンビニ交付に必要7 (所持者数:R5末 29	なマイナンバーカード 9,654枚 78.4%)	所持者の増加

### 事業目的 住民の方が住民票等の証明書を取得する際の サービス向上させることを目的とする。

	貢献度	(施策の成界	早指標達成へ	の影響)			0
ı	公益性	(特定または	七少数の人に	受益がある事	業ではな	よい)	0
ı	五皿圧	受益者	負担率		%		
ı	必需性	(日常生活に	心要不可欠	なサービス)			×
ı	を 南江	伯	民や社会	のニーズ		大きり	۸,
		行橋市	H30.3導入				
	近隣市町	みやこ町	H30.6導入				
	の状況	北九州市	H29.5導入				
		その他	福岡県内53	自治体導入(	R7. 4現	在)	

### 【成果(アウトカム)】

# 活動の結果、対象はどうなるのか ・早朝、深夜、休日でも全国のコンビニで取得可能。 ・申請書を記入する手間がなくなる。 ・役場に行く時間、待ち時間が省ける。 ・遠方にお住いの方でも近くで戸籍の取得が可能。 となり、住民サービスが向上する。

成果指標	コンビニ交付取得率 基準値:3.8% (R2	年度)				
	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
目標	%	8	10	12	20	22
実績	%	8	13	20	22	
達成率	%	100.0	130.0	166.7	110.0	

今	拡大・重点化	0	現状のまま継続	見直しのうえ継続		縮小	休止	で廃止・完了
後の			理由				その場合に課題	題になること
方	マイナンバーカードの	普及	と共に取得率も伸び	、住民サービスが向上して	cu			
針	ることが認められる。 る料金を窓口より100	また. 0円安	、令和5年4月からコン くしている。	ノビニ交付サービスで取得	す			

No. 評価和		事務	务事業 言	评価	シート										6	**	1和7年度 16年度実施分)
事業	名		敌	住支援			事 業	l.	開始年度				苅田町総合計	画前期基本	<b>卜計画体系</b>		
				正义派			于木	R	2 年度	政策	6. 持続可能	能なまちづくり					
所管		企画	課課長	宮本 敦夫			理由(きっか)			施策		能な行政運営の推	進				
担		企画政策	担当 作成者	村上 篤史		「から東京都、埼玉県、千 ドくとともに、地方において				基本事業	7. 定住の打	<b>隹進</b>					
根拠流行政語		田町まち・ひと・しごと倉	川生総合戦略		■ る。苅田町に	おいても、住民基本台帳 多住・定住の促進及び中	の移動によると、H	29、H30は朝	記出超過となってお	基本事業の めざす姿	本町の魅力	」が理解され、定位	主意欲が増加して	います。			
事務署	事業の性格	政策的事	業(町費の上乗	(世) -								指標名			単位	基準値	目標値
	t源(インプ・									これからも苅田	町に住み絹	たけたいと思う	町民の割合		%	86.1 (H31)	90.0 (R7)
対 誰(何	()を対象とし	して		所管課、	他課、県、関係団体	本等による類似事	業										
象 東京圏	からのUIJター	-ンによる起業又は就	業する者	替													
77 D 46 9	**	- 15 - 1 - 4 - 4 - 4	-17-4- 1-01	性	O #0/+ 4k ht												
活目的過	<b>差</b> 放に向け	てどのような方法で	で何を行ったのか	民间美施	の期待可能性	O #	# /	Ħ									
内																	
			減するための支援金の支 0万円、世帯での移住の場														
			別だけでなく名古屋圏、大阪		など、交付要件の拡大	大を行い実施。			4	古世口が	_						
段									市方圏からの	事業目的 転入者の増加	Ŋ		貢献度		(施策の成果指標	達成への影響)	×
_	8+1	変利 口	— 般		会計 2	款 1 耳	i 6 l		中小企業の人					/#==+	ナーナル数のトルニ	益がある事業ではた	2(1)
		務科目 ·名称(内容)		84年度決算	会計 2 R5年度決算	R6年度決算	R7年度予算		1 == 1,111				公益性				(III)
		金補助及び交付金	0	(44) 及 <i>次异</i> 0		10 平及 <b>次</b> 异	1.0								日常生活に必要不		×
事	10 貝担	並補助及び文刊 並	U	0	0	0	1,0	000					必需性		日常生活に必要す		小さい
業														15	大で社会の一	_^	からい
経費								- 1						行橋市		未実施	
· E									<b>V</b>								
単	<del></del>	- [A]	0	0	0	0	1.0	000	\				>C#++m-	みやこ町		R1から実施済	
位		般財源	U	U	U	0		250	\				近隣市町 の状況				
<u> </u>		也方債						230					03-000	北九州市		R1から実施済	
千 円 財		支出金					-	750	【成果(アウト	+733							
○   期		支出金						730		の結果、対象はど	うたるのか			その他		1自治体/60自治体 合和5年5月18日現在	
- mx		その他								れ、東京圏から					· ·		.,
<u> </u>		(=A)	0	0	0	0	1.0	000	る。	70、米水區から	07+47(-13 13	147					
		(	· ·		0	Ū		188									
	計(人		0	0	0	0		188									
	пі (7	- ( I D)	Ů		•	Ū	.,	100									
「活動の	結果(アウト	プット)】															
	加 <del>尔())</del> 加指標	交付件数						<b></b>		2000年4月	金を利用した利	2.仕 老 物					
	R2実績等)	基準値:0件 (R2年度	隻)						成果指标		人(R2年度)	ушнж					
		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			——————————————————————————————————————	位	R3年度	R4年度	R	5年度	R6年度	R7年度
E	 目標	件	1	1		1		1	目標	,		3		3	3	3	3
美	- <del> </del>	件	0	0	0	0			実績	J		0		0	0	0	
達	成率	%	0	0	0	0			達成率	9/	6	0		0	0	0	
					T.								1				
		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			* F. II. O = 7.11		n+, -	404.4+	éri d	4.		
経	費(再掲)	千円	0	0	0	0	1,	188	今	重点化 〇 現状	でのまま継続	見直しの	7.継続	縮小	休止	で見	ē止·完了
効単位	当たり経費	円/ 件							後		理由	<u> </u>			その場合に	課題になること	
率 一生			(経費を下げる方法)			(実績を上げる方法)			の								
1	收善策				交付要件の拡充				計 県と共同で行	テっている事業であり こめ。	り、移住定住え	及び中小企業支持	爰に結びつく				

N	lo. 評価程 <sup>簡易</sup>		事務	务事業	評価	シート				BN. Cr. ctr.			hite p. v	10 (c)			17 uncess	令和7年度 (令和6年度実施分)
	事業:	名		総合体育館耐	震化及び大	規模改修		事 業	R	開始年度 3 年度	The false	0 +++++		欠苅田町総合計ī	<b>画</b> 則 期 基 2	本計画体糸		
	所管	<b>=</b>	生涯学習	課 主幹	中野 勝広		事業を始めた	理由(きっか)			政策 施策		可能なまちづくり な財政運営の推進	:				
	担当		スポーツ・文化振興	担当作成者	模 将吾	竣工から約4	0年が経過し、施設の				基本事業		を別以達当の推進 施設マネジメントの					
	根拠法		741. 2 X103XX	1-1×1	IX 17 L	背 ていること					基本事業の							
	行政計					景 刈田町総合	本育施設耐震診断に。	い、削展以修の	必安注か	±U/ここと	めざす姿	公共施言	殳のトータルコスト:	が削減し、費用が平準	隼化していま	きす。		
		業の性格	政策的事業	業(町費の上	乗せ) -								指標名			単	位 基準	値目標値
[ <del>]</del>	· 曲· 睿	源(インプ <sup>・</sup>	'v\)]								個別施設計画(	こ基づくエ	事(設計)着手	件数		14	= 0 (H3	
		を対象とし				也課、県、関係団体	は等による類似事 第	ŧ									,,,,	, , ,
対象	全町民				代													
3	王町氏				件													
活動	目的達	成に向け	てどのような方法で	で何を行ったのか	民間実施	の期待可能性	O #	<b>*</b>	Ī									
助内																		
容				6体育施設耐震診断報告	書に沿った耐震改	攻修を行う												
手			検討し、合理的な改修る 命化の改修を同時に行	を行う ;うことで、重複部分の検	討をし、合理的なる	改修を行う				4	****	L						
段	- 107.22			7-41 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	.,	×1.5 € 1.7 5				町足が安心・5	事業目的 安全に利用できる。	-	t-xh	貢献度		(施策の成果	指標達成への影	響)
_		8+	務科目	— 般		会計 10	款 5 項	i 3 E	,	网 民 从 交 心 * 3	メモに利用 くこる	トノーテつ	/_0/0		/柱中士	ナルかの1	に受益がある事	業ではない)
			*名称(内容)		R4年度決算	R5年度決算	R6年度決算	R7年度予算						公益性		行負担率	.10文画があず:	
	1		合体育館改修計画策定業務委託	12,870	30,030	110千汉八升	110千及八升	八十尺子									要不可欠なサー	
	事 1	4 苅田町	総合体育館改修工事	,	•	503,820	345,016							必需性		主民や社会の		大きい
経	業 1	2 耐震部	平価取得業務委託料		3,459				_   \						/= I*			
費	1	2 苅田町総	合体育館改修工事監理業務				14,960								行橋市	体育館改修.	L事 R2 実施設	計 R3~4 改修工事
単									· ·	V					みやこ町			
単位		計	† [A]	12,870	33,489	503,820	359,976							近隣市町	07 (-CM)			
٠			般財源	12,870	33,489	456,304	322,138							の状況	北九州市			
千	l —		也方債															
円	財		支出金			17.510	27.000			【成果(アウト		*=+>7.0			その他			
	////		軍支出金 その他			47,516	37,838			活期0	の結果、対象はと	こうばるの	ימי					
			(=A)	12,870	33.489	503,820	359,976											
			き 【B】	657	3.372	2.956	1.304		-									
			A+B)	13,527	36,861	506,776	361,280											
	E STATE OF S	果(アウト	L-7wL\1				<u> </u>											
	活動	指標	事業進捗率(事業費/	ベース) F円 (R 6 年度)(実施	拖設計費49,335千	円 事業費980,939千月	円 人件費8,289千円)		٦	成果指	禁 基準値:	(R 年	(度)					
-			単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度				位	R3年度	R4年度	F	5年度	R6年度	R7年度
_		 標	円	13,527	50,388	557,164	918,444			目標								
	実	<del></del> 績	円	13,527	50,388	557,164	918,444			実績								
	達原	<b>戈率</b>	%	100.0	100.0	100.0	100.0			達成率	<u> </u>	6						
_																		
			単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		- 拡大・	重点化 現物	犬のまま継糸	· 見直1.6	Dうえ継続	縮小	休	IF O R6年	度 で廃止・完了
赤		(再掲)	千円	13,527	36,861	506,776	361,280		41	谷			,, Ju <u>m</u> 00	- 2 - 2 - 436				
効率	単位当	たり経費	円/円	1,000	732		393			版 の		理由				その場合	合に課題になる	こと
性				(経費を下げる方法)			(実績を上げる方法)			方								
	35	善策	指名競争入札、国庫 る。	補助金を活用する事によ	り経費を下げ					針 R6年度 改作	<b>多工事が完了済み</b> 。							

	190 西種別 <sup>簡易</sup>	事	務事業	評価	シート							3	E A	4	UCE-ES.	令和7年度 <sup>令和6年度実施分)</sup>
事	業名	小波瀬二	ミュニティセンタ	5一层上防水	• 雷灯設備改	修丁重	事業	開	始年度			第5次苅田町総合	計画前期基準	計画体系		
		小水麻一	12ユーノイビン:	医工机小	- 电对欧洲以	トゥーナ トゥーナ	节 木	R	5 年度	政策	6. 持続可能なま	ちづくり				
	語(局)	生涯学習	課 課(局)				:理由(きっかけ			施策	2. 健全な財政運					
_	担当	生涯学習	担当 作成	西本 竜二	<ul><li>竣工から約3</li><li>音 合が生じてい</li></ul>	0年が経過し、施設の	老朽化と経年変化	とによる雨漏	漏りや様々な不具	基本事業	3. 公共施設マネ	ジメントの推進				
12.40	処法令 政計画									基本事業の めざす姿	公共施設のトーク	タルコストが削減し、費用だ	バ平準化していま	す。		
事系	务事業σ	性格	(町費の	上乗せ)								指標名		単位	基準値	目標値
		ンプット)】						_		個別施設計画	に基づく工事(設	計)着手件数		件	0 (H31)	17 (R7)
対 誰(	(何)を対	象として			也課、県、関係団体	本等による類似事	業									
象 全町	[民			せ なし 替												
× 04	<b>かまポル</b>	ウリイドのトラヤナオ	t-17+4 + 0+	性	O #14 TAN		- 1 -	_								
活目的動	り達成に	向けてどのような方法	はで何を行ったのか	氏间美施	の期待可能性	O #	₹ 有									
内容		コサニューナ 仁 ! 、	ちにひめて まとぐ こと													
手段)	15年度1〜	産施設計を行い、令和6年月	受に 以修工争を行つに。						町民が安心・	事業目 安全に利用でき	的 きるようにするため	貢献度	(施策の成別	見指標達成への	影響)	0
		財務科目	_	段	会計 10	款 4 耳	1 2 目					13 AE 14	(特定または	少数の人に受	益がある事業ではた	(۱۱۲ O
	節	番号·名称(内容)	R3年度決算	R4年度決算	R5年度決算	R6年度決算	R7年度予算					公益性	受益者	負担率	%	
	12	委託料			5,060							N. 7. 14.	(日常生活に	必要不可欠な	サービス)	×
	14	工事請負費				47,209						必需性		民や社会の		大きい
経																7.2
費								_ \					行橋市			
$\overline{}$								_ \								
単		計【A】			5,060	47,209		0				近隣市町	みやこ町			
位		一般財源			5,060	47,209		''				の状況				
· 千		地方債											北九州市			
円財		県支出金							【成果(アウト	·カム) ]						
一源		国庫支出金								対象はどうなる	のか		その他			
		その他														
		計 (=A)			5,060	47,209		0								
		、件費【B】			500	500		_								
		† (A+B)			5,560	47,709		0								
【活動の	の結果(	アウトプット)】						_								
	舌動指標 値:R2実終	公民館利用人数 基準値:12,820人(F	R 4 年度)					7	成果指标 (基準値:R2実		(R 年度)					
		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度				É位 R	3年度 R4年	度 R	5年度	R6年度	R7年度
	目標	人			_	_			目標							
	実績	,			18,159	22,518			実績							
	達成率	%						_	達成率	4	%					
								_								
		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		拡大・	重点化 現	状のまま継続	見直しのうえ継続	縮小	休止	○ R6年度	で廃止・完了
**	経費(再				5,560	47,709		0	谷				****			
率単	位当たり	経費 円/人			306	2,119			の		理由			その場合に	に課題になるこ	٢
性	改善策		(経費を下げる方法)			(実績を上げる方法)			方	で改修工事が完了し	<i>たた</i> め。					

	191 西種別 <sup>商易</sup>	事	務事業	評価	シート								10 44	i i		<b>***</b>	令和7年度 <sup>令和6年度実施分)</sup>
事	業名		中央公民	館大規模改	修工事		事業		開始年度				次苅田町総合記	†画前期基本	<b>下計画体系</b>		
_		4L VE 44 70				古光ナルムル	•	R	6 年度	政策	6. 持続可能な		44				
	管課 旦当	生涯学習	課 課(局) 担当 作成:			事果を始めれる 特定天井の耐震化工	理由(きっかけ)			施策 基本事第	2. 健全な財政						
	<u>□ヨ</u> 処法令	土涯子首	担当 TFIX	日 四平 电—	→ 背 設備、照明	設備が老朽化している	ため更新をする必	要がある	ため。また、三原			マインメントリ	り推進				
	女計画					パンジープラザの閉鎖	により、学習室など	どの部屋	を改修する。	基本事業めざす姿		ータルコスト	が削減し、費用が	平準化していま	す。		
	多事業の	性格	(町費の	上乗せ)						<i>,,</i> ,,,,		指標名			単位	基準値	目標値
										個別施設計	画に基づく工事(				件	0	17
		ンプット)】		記集冊	山部 俱 明庆日	体等による類似事	#	_								(H31)	(R7)
対		象として		代なしなし	心际、乐、舆1条凹1	体守による短似争:	未										
象 全町	民			替				-									
活目的	対達成に	向けてどのような方法	去で何を行ったのか	上性 民間実施	の期待可能性	O #	有	1									
動				241274716		<u> </u>	п	1									
内容																	
○ 令和	6年度に基	本計画の作成を行い、令	3和7年度に実施設計、	合和8年度に以降に改	な修工事を行う予定と	している。											
段										事業			貢献度	(抜生の成月	早指標達成への	星が 横形 )	0
Ü									町民が安心・	安全に利用で	できるようにする	ため。	貝脈及	(ルース・ンパスス	(1日1宗廷)(10)	が音)	
		財務科目		般	会計 10	款 4 項	[ 2 目						公益性			益がある事業では	ない)
		番号·名称(内容)	R3年度決算	R4年度決算	R5年度決算	R6年度決算	R7年度予算						1 11 11		負担率	%	
車	12	委託料				16,390	54,06	5					必需性		必要不可欠な		×
業	14	工事請負費						_ \						任	民や社会の	ニーズ	大きい
経費								- \						行橋市			
貝								- 1	V I								
単		計【A】				16,390	54,06	5	\				近隣市町	みやこ町			
位		一般財源				16,390	54,06						の状況				
· +		地方債				10,000	0 1,00	-					50 11.00	北九州市			
円財		県支出金							【成果(アウト	-カム)]							
一源		国庫支出金								対象はどうな	らるのか			その他			
		その他															
		計 (=A)				16,390	54,06	5									
		、件費【B】				174	17-		•								
	ī	† (A+B)				16,564	54,23	9									
【活動の	の結果(	アウトプット) 】						ı									
	動指標 直:R2実績	公民館利用人数 等) 基準値:28,886人(	R 5 年度)	<u> </u>				1	成果指 (基準値:R2)	標 実績等) 基準値	直: (R 年度)						
		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度				単位	R3年度	R4年度	R	5年度	R6年度	R7年度
	目標					_	_		目標								
	実績	, ,				41,384			実績								
ì	達成率	%							達成率	ž.	%						
								_									
		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		杰 拡大・	重点化 〇	現状のまま継続	見直し	のうえ継続	縮小	休止		で廃止・完了
***	径費(再排					16,564	54,23	9	後	-						_=== = /·· =	
率	立当たり	経費 円/人	(AT #1 +			400			<b>の</b>		理由				その場合	に課題になるこ	۲
性	7h ## //		(経費を下げる方法)			(実績を上げる方法)			方大ホールを	住民がより快適	に利用できるようにす	するため。ま	た、第1・2・4・5				
	改善策								針研修室を利	用しやすいよう	に改修するため。	, 3,20,0 6	.2 2				

	192 i種別 <sup>i易</sup>	事:	務事業	評価	シート							•	SHAPPER III S		7 <del></del>	令和7年度 令和6年度実施分)
事	業名	7	西部公民館屋」	- Rt 水 - 電 /T iii	2.借改修工事		事業	開如	冶年度			第5次苅田町総合	計画前期基本	計画体系		
<b>*</b>	未但	Ľ	可即公文配度」		2 帰以修工争		尹 未	R	6 年度	政策	6. 持続可能なまちつ	らくり				
	管課	生涯学習	課 課(局)				:理由(きっかけ)			施策	2. 健全な財政運営の	D推進				
担	当	生涯学習	担当作成	古 西本 竜二	竣工から約 ** 合が生じて	30年が経過し、施設の	老朽化と経年変化に	こよる雨漏	りや様々な不具	基本事業	3. 公共施設マネジメ	ントの推進				
12.40	l法令 (計画					1.49/200				基本事業の めざす姿	公共施設のトータル	コストが削減し、費用か	《平準化していま	す。		
事務	事業の	生格	(町費の	上乗せ)							指	票名		単位	基準値	目標値
		ンプット) 】				## MT   _   7 NT	stle.	-		個別施設計画(	に基づく工事(設計)	· 着手件数		件	0 (H31)	17 (R7)
対 誰(1	可)を対象	REU (		一代 なし	也誅、宗、関係四1	体等による類似事	耒									
象 全町!	民			替るし												
活目的	(本代)に	句けてどのような方法	トで何ち行ったのか	性性	の期待可能性	O #	乗 有									
動内容		施設計を行い、令和7年原			の無情中に		#   19			事業目的	9	<b>2.11.4</b>	(4,4,5,5,5,5			
~ ~									町民が安心・	安全に利用でき	るようにするため。	貢献度	(施策の成身	2.指標達成への	)影響)	0
		財務科目	_	般	会計 10	款 4 耳	1 2 目					/\ <del>\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ </del>	(特定または	少数の人に受	益がある事業では	ない)
	節番	号・名称(内容)	R3年度決算	R4年度決算	R5年度決算	R6年度決算	R7年度予算					公益性	受益者	負担率	%	
	12	委託料				6,438	3,300					必需性	(日常生活に	必要不可欠な	サービス)	×
事	14	工事請負費					115,000	1				必需性	住	民や社会の	ニーズ	大きい
経費													行橋市			
単		=1 [ ]						- I					みやこ町			
位		計【A】				6,438	118,300	1				近隣市町 の状況				
•		一般財源				6,438	118,300					071/70	北九州市			
<b>f</b>		地方债						-	7 <b>3 3</b> 7 3 4 1	4.13						
円財		県支出金							【成果(アウト		o 1:		その他			
		国庫支出金							沽動の結果、	対象はどうなるの	ימעני					
		その他				0.400	440.000									
		計 (=A)				6,438	118,300									
		件費【B】				50 6.488	335 118.635									
resi e		(A+B)				6,488	118,635	1								
活	動指標 ====================================	7ウトプット)】 公民館利用人数 等) 基準値:28,886人(I	R 5 年度)					7	成果指标 (基準値:R2集	票 (積等) 基準値:	(R 年度)					
, ,,,		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			単		度 R4年J	ŧ R	5年度	R6年度	R7年度
	目標	T   L			7.0 1 2	——————————————————————————————————————	1 🗻	1	目標		1.0		~	/~		1 🗻
	実績	Α				13,585		1 I	実績							
	大顺 を成率	%						1 I	達成率	9/	6					
	-12-7	/0			l	1		-	上八十	,	-					
		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	n i				T				
<u> </u>			110-12	111712	110-12	6.488	118.635	1	今 拡大・	重点化 現状	けのまま継続 見	直しのうえ継続	縮小	休止	O R7年度	で廃止·完了 予定
**	と当たり紀					478	110,000	11	後		理由			その場合	に課題になるこ	ط
率			(経費を下げる方法)			(実績を上げる方法)		₽ I	の		p-1			COND		
性	改善策		THE TOTAL						カ 針 <sup>令和7年度7</sup>	で改修工事が完了す	る予定のため。					

			_																				
No		193	重 3	務事	攀	雪亚	柵	٠,													11 8	topenens tox re	17 0000
		種別	<u> </u>	171 <del>Tr</del> 2	不	РΤ	IIIII																8
	通'	常																			ñ		Œ
	事業	<b></b>		∞∠	>垣:	바스	館管理	1:電学	ı					事業		ı	開始年度		第	5次苅田町総合計	画前期基準	k計画体:	系
				,		ШΖ.	ᄱᆸᄸ	:Æ						• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		S	60 年度		6. 持続可能なまちづく	J			
	所管		福祉		課長		城 和浩	ŧ				事業を始						施策	2. 健全な財政運営の推	進			
	担	_	地域福祉	担当作	作成者	J	川野 麻衣	子				高齢者、障 町総合福祉				いい地域	域住民の福祉の向	基本事業	3. 公共施設マネジメン	-の推進			
	根拠:		なし					F E	平 平 成	【18年9】	月より、1	住民サービ	ごスの向			を目的	に指定管理者制	基本事業の	公共施設のトータルコス	トが削減し、費用が平	進化していま	₫.	
			なし						度を	導入し	運営を行	うこととな	いた。					めざす姿			+100 00		
2	事務:	事業の忖	性格 経常事	業(町棚	費の上	乗せ	)	-											指標	<u> </u>			単位
【活	助・美	を源(イン	ンプット) 】															個別施設計画	iに基づく工事(設計)着	手件数			件
<u>.</u>	推(何	可)を対象	象として				所管課、	、他課、	県、関	<b>具係団</b>	体等に	よる類似	以事業										
対象	h EL					代	こども課			パン	ンジーブ	プラザ											
3	11 00					性																	
活	目的:	達成に阿	句けてどのような方法	で何を行ったの	のか	-	民間実施	施の期	待可能	性		0	無		有								
容 .	施設子育	の維持管で支援ひ	関する業務(施設の貸出。 理に関する業務(小規模( ろばの運営業務 障がい者の健康増進並び	修繕等)	する業績	务												<b>本*</b> □	46				
			R2.4~R7.3) 公益社団法 って、指定管理者による管					:.											的の達成のため、施	貢献度		(施策の成	果指標達
			財務科目		一般	ŧ		会	計	3	款		項	1	目	$ \cdot $	設の適切な	管理およびサー	ビスを提供する。	公益性	(特定ま	たは少数σ	)人に受益
		節番	骨・名称(内容)	R3年度決算	草	R4年	度決算	R5	5年度	決算	R6:	年度決算	草	R7年度	予算					A III 1	受益者	負担率	
١.	<b>s</b> –	10	修繕料	1,3	385		69	5		3,864		3	319							必需性		日常生活に	
3	尹 坐	11	建物共済保険料	1	106		10	7		107		1	107							20 m 1±	住	民や社会	会の二一
経	費	12	管理委託料	18,1	104		19,65	9		20,156		20,8	370			1 \					行橋市	類似内容	で実施
費		12	漏水調査委託料		0			0		0		1	108			١ ١					13 1140-114	XX 1X 1 1 L	C ) C
単		14	工事請負費	23,5	520		27,87	4		0			0				V				みやこ町	類似内容	で実施
位-			計【A】	43,1			48,33			24,127		21,4			0		\			近隣市町	., ,	2007	
•			一般財源	42,2	268		47,48	8		23,280		20,5	557							の状況	北九州市	類似内容:	で実施
千			地方債																		402071112	XX 1X 1 1 L	C ) C // E
円!			県支出金														【成果(アウ				その他		
~   j	原		国庫支出金															の結果、対象は			Ç., ,,,		
			その他		847		84			847			347						る場を提供することに れ、福祉の向上が図				
			計 (=A)	43,1			48,33			24,127		21,4			0		られている。	こいス加ル・庇進で	10、1円111、1011円111円111円11円11円11円11円11円11円11円11円11円				
		人	.件費【B】	4	400		40	0		500		5	500				- "						

21,904

# 【活動の結果(アウトプット)】

計 (A+B)

活動指標 (基準値:R2実績等)	開館日数 基準値: 359回 (H30年度)										
	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度					
目標		359	359	360	359						
実績		359	359	360	359						
達成率	%	100.0	100.0	100.0	100.0						

48,735

24,627

43,515

		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		
4.	経費(再掲)	千円	43,515	48,735	24,627	21,904			
効率		円/ 回	121,212	135,752	68,408	61,014			
性	改善策		(経費を下げる方法)		(実績を上げる方法)				

貢献度	(施策の成果指標達成への影響)								
公益性	(特定または少数の人に受益がある事業ではない)								
五亜圧	受益者	負担率		%					
必需性	(日常生活に必要不可欠なサービス)								
必而ほ	住	小さい	さい						
	行橋市	類似内容で	実施						
近隣市町	みやこ町	類似内容で	実施						
の状況	北九州市	類似内容で実施							
	その他								

(令和6年度実施分)

目標値 17

(R7)

	延べ利用者数 基準値:16,433人 (H30年度)											
	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度						
目標	人	15,000	20,000	22,000	24,000							
実績	人	9,549	15,714	17,669	17,927							
達成率	%	63.7	78.6	80.3	74.7							

	今	拡大・重点化	現状のまま継続	見直しのうえ継続	縮小 休止 O R6年度 で廃止・完了 済							
1			理由			その場合に課題になること						
5	方	指定管理者による管	理を終了し、町管理へ移行	うするため。								

No	评価	194 種別 i易	事》	务事業	評価	シート									n se	At .	令和7年度 和6年度実施分)
	車当	業名		车	庁舎建設事業	<u> </u>		事業	開始	年度		复	第5次苅田町総合	計画前期基本	<b>本計画体系</b>		
	ŦZ	*1		和1.	」古廷政争为	F		サ 木	R	5 年度	政策	6. 持続可能なまちづく	IJ				
	所管		財政課施設管理室	課 課(室				=理由(きっかけ)			施策	2. 健全な財政運営の	推進				
	担		計画	担当作成	者 社林 正憲		エから50年以上の時が 全性などへの懸念や様				基本事業	3. 公共施設マネジメン	トの推進				
		法令 対田 対田	日町公共施設個別施			■ 成29年度に「	建替えが望ましい」、令 の際、周辺の類似施設。	予和2年度に「令和10	)~12年度頃[	に庁舎の建替	基本事業の めざす姿	公共施設のトータルコ	ストが削減し、費用	が平準化していま	す。		
	事務	事業の性格	政策的事	業(町費の	)上乗せ) -	-						指標	名		単位	基準値	目標値
「衽	<b>2</b> 4.3	資源(インプ:	v <b>L</b> )]	·							個別施設計画に	基づく工事(設計)	<b></b> 手工件数		件	(H31)	0 17 (R7)
		可)を対象とし			所管課.	他課、県、関係団体	本等による類似事	業								(1101)	(107)
XI		17 6 71 31 6 6			代	IN THE PARTY OF TH	1. 11.1-0.0X(X-12.1-)	4									
象	庁舎				替												
活	日的	達成に向ける	てどのような方法	で何を行ったのか	性 民間宝統	他の期待可能性	0 #	票 有									
動									_								
						本計画を策定する。次に す舎建設の事業方式や			=								
~	【工程	]					7.74.72.21.47.47.47.47.47.47.47.47.47.47.47.47.47.	21770									
手				:基本計画の策定(2.1 :進体制の検討、三原		料館解体設計(10.4.6)、3	三原文化会館解体工?	事(10.4.6). 歴史資			事業目的						
		解体工事(10.4.4				2077111 02011 (1-11-17)		, ,		執務環境等の		サービスや業務効薬	<b>貢献度</b>	(施策の成績	<b>果指標達成への影響</b>	₿)	0
		財	務科目	_	- 般	会計 2,10	款 1,4 項	頁 1,4,6 目		の向上のため				(特定またに	よ少数の人に受益が	ある事業ではなし	v) O
	F		名称(内容)	R3年度決算	R4年度決算	R5年度決算	R6年度決算	R7年度予算					公益性		負担率	%	
	-	1	報酬	110 1 2015	111 / 2019	183	257	10 12 1 37	7						心要不可欠なサー		0
	事一	8 普通	重旅費、費用弁償 ・			88	294		<b>-        </b>				必需性	住民や社会のニー			U
経	業一		費、食糧費、役務費			6	11		<b>-        </b>								
書	費_	12	委託料			+	23,760	9,000	0	1 1				行橋市	事業なし		
<u> </u>			工事請負費			+		237,340									
単位			[A]			277	24,322	246,340					近隣市町		事業なし		
						277	24.322	246.340					の状況				
千	-		·····································											北九州市	事業なし		
円	財		支出金			+ +			- r	【成果(アウト	ታራ) 1				築上町:R2年度開	。 床 数手町, D6 年	度即序 《息本》
			支出金			+ +			_		対象はどうなるの	) <i>†</i> \		その他	R5年度開庁、八女		及册川、不西川.
			の他			+ +					7.13KIOC 7 0 0 0	. 10					
	F																
-			(=A)			277	24,322	246,340	0								
1		人件費	(=A) } [B]			277 7,500	24,322 7,500	246,340 7,500									
		人件費 計(A	[B]				-		0								
			[B]			7,500	7,500	7,500	0								
【活	動の	計(A	₹ [B] √+B)			7,500	7,500	7,500	0								
	活	計 ( <i>A</i> ) <b>結果(アウト</b> 動指標	【B】 A+B) プット)】 進捗率(エ程ベース			7,500	7,500	7,500		成果指标 (其準値·R2生		(R 年度)					
	活	計 (A <b>結果(アウト</b> 動指標	【 【 B 】 A+B) プット)】 進捗率(工程ベース 基準値:0%(R4年度	:)	DA年度	7,500	7,500 31,822	7,500 253,840			基準値:	(R 年度)	F P##	· FE	5年度	D6年度	D7年度
	活.準値	計 (A ) <b>結果(アウト</b> 動指標 [:R2実績等)	(B) A+B) プット)】 進捗率(工程ベース 基準値:0%(R4年度 単位		R4年度	7,500 7,777 R5年度	7,500 31,822 R6年度	7,500 253,840 R7年度		(基準値:R2実			E R4年	度 R	5年度	R6年度	R7年度
	活 準値	計 (A ) <b>結果(アウト</b> 動指標 [:R2実績等)   一	A (B) A+B) プット)】 進捗率(工程ベース 基準値:0%(R4年度 単位 %	:)	R4年度	7,500 7,777 <b>R5年度</b>	7,500 31,822 R6年度	7,500 253,840		(基準値:R2実	基準値:		E R4年	度 R	5年度	R6年度	R7年度
	活準値	計 (A ) 結果(アウト 動指標 i:R2実績等) 目標 実績	* 【B】 A+B) プット)】 進捗率(工程ベース 基準値:0%(R4年度 単位 % %	:)	R4年度	7,500 7,777 7,777 <b>R5年度</b> 20 20	7,500 31,822 R6年度 40 40	7,500 253,840 R7年度		(基準値:R2集 目標 実績	基準値: 単位 単位	t R3年度	Ę R4年	度R	5年度	R6年度	R7年度
	活準値	計 (A ) <b>結果(アウト</b> 動指標 [:R2実績等)   一	A (B) A+B) プット)】 進捗率(工程ベース 基準値:0%(R4年度 単位 %	:)	R4年度	7,500 7,777 <b>R5年度</b>	7,500 31,822 R6年度	7,500 253,840 R7年度		(基準値:R2実	基準値: 単位 単位	t R3年度	E R4年	度R	5年度	R6年度	R7年度
	活準値	計 (A ) 結果(アウト 動指標 i:R2実績等) 目標 実績	(B) A+B) プット)】 進捗率(工程ベース 基準値: 0%(R4年度 単位 %6 %6 %6	F) R3年度		7,500 7,777 <b>R5年度</b> 20 20 100.0	7,500 31,822 R6年度 40 40 100.0	7,500 253,840 R7年度 50		(基準値:R2集 目標 実績	基準値: 単位 単位	t R3年度	₹ R4年	度 R	5年度	R6年度	R7年度
	活準値	計 (A 新果(アウト 動指標 i:R2実績等) 目標 実績 産成率	** 【B】 A+B) プット)】 進捗率(工程ベース 基準値:0%(R4年度 単位 % % %	:)	R4年度	7,500 7,777 7,777 R5年度 20 20 100.0	7,500 31,822 R6年度 40 40 100.0	7,500 253,840 R7年度 50		(基準値:R2実 目標 実績 達成率	基準値: 単位 単位	立 R3年度	E R4年 ILのうえ継続	度 R	5年度 休止		R7年度
	活進	計 (A 動指標 E:R2実績等) 目標 実績 産成率	(B) A+B) ブット)】 進捗率(工程ベース 基準値:0%(R4年度 単位 % % %	F) R3年度		7,500 7,777 7,777 R5年度 20 20 100.0	7,500 31,822 R6年度 40 40 100.0	7,500 253,840 R7年度 50		(基準値:R2実 目標 実績 達成率	基準値: 単位 単位 ・ 単位	立 R3年度			休止	70	
	活進	計 (A 新果(アウト 動指標 i:R2実績等) 目標 実績 産成率	** 【B】 A+B) プット)】 進捗率(工程ベース 基準値:0%(R4年度 単位 % % %	F) R3年度		7,500 7,777 7,777 R5年度 20 20 100.0 R5年度 7,777 388,850	7,500 31,822 R6年度 40 40 100.0	7,500 253,840 R7年度 50		(基準値:R2実 目標 実績 達成率	基準値: 単位 単位 ・ 単位	立 R3年度			休止		

事業のスピードアップ